婦人世界 十月特別 婦人運命號

藝者から原首相夫人
温室に育つた草花の様に弱々しかつた先夫人は痛ましくも狂死…人の名を得るに至つた。こゝに日本一の果報者が現はれた。淺子夫人其人である。江戸前の粋な藝者から夫人となつた半生…

田端御殿女王物語
一世に時めきし田端御殿の女王日向きん子夫人が再婚に至る迄の奇しき運命。如何なる力に魅せられて若き林君と相許せしか…

山神が取持つ萬龍の結婚
山神の怒に觸れて箱根は修羅の巷となつた。そこに取り殘された美人と大學生！兩人に纏はる美しい情話！ 坂水さわ

運命説は信用すべきか
古來我國に行はる、運命説を縦横に批判して迷妄を啓く好讀物… 加藤咄堂

運命には勝てないものか
牧師界の第一人者綱島氏が徹底的に運命を論じ自力の要を説く… 綱島佳吉

毒血に呪はれた犯罪婦人
毒血に呪はれ信じた男に背かれた…に下つた婦人。家庭の境遇から前科十五犯を繰返した婦人。人性の罪か？家庭の罪か？將世間の罪か？ 勝水淳行

乞食から人妻になつた婦人
世間から塵埃と見らる、乞食の群れから早大卒業生の夫人となる迄の徑路を見よ！社會の改造は先づ人から 富岡紫泉

正しい運命觀（人事これ天命。運命に泥する勿れ。運命を征服してこそ人生の道は樂しかる可し） 高峰博

運命に迷ふ女（運命を信じ八卦に迷ひ却つて一生を誤ること…深き女の陷り易き陷穽！） 白眼學人

▼百發百中カルタのうらなひ……▼不思議に當る夢うらなひ……

婦人の手相と運命判斷
手相は神の描いた運命象徵である。信用ある觀相者の手相判斷。迷信を信じない者も必ず一度は讀む可し 小西久遠

私の姉は斯くして自殺した… 倉富砂邱

女探偵に救はれた運命の女… 婦人記者

（活動寫眞）夫の罪か？妻の罪か？……… 高須香見

奈落の深淵に呻く女
地獄のどん底で呻くにも等しい公娼生活の慘めさを見よ！赤裸々に描かれた眞相は何んな冷い血を持つた人にも涙を催させる… 村井弦齋

波の音と婦人の運命…三宅やす子　蜃氣樓の眞相…

▼理想的隆鼻術說明…林 熊男▼世界一の大變裝家…法月歌客
▼大人男袴の縫ひ方…鹽原千代子▼娘の洋行と母の心…櫻田節子

五人の愛兒に猩紅熱の實驗
京都博士の世界的大發見を助けんが爲め愛兒を實驗に供した高橋氏夫妻の美はしい精神は種痘に於けるジエンナーの功績なり…

▼襲つたコロツケ…村井多嘉子▼一坪の新式洗濯場…五十嵐健治
▼季節向の懐石料理…久野 巡▼旅行用手提袋作方…大妻こたか

（連載小說）錦紗…岡本綺堂　（短篇小說）珈琲…廣津和郎
（連載小說）三代地獄…小杉天外　（名作物語）虐げられし人々…中村白葉

本號に限り五拾五錢 送料二錢 半年分武圓六十錢 一年分五圓 東京日本橋 發行 實業之日本社 振替東京三二六

最新 朝鮮諸官職受驗科目講義錄

●今回全部六冊完成（普通試驗、警察官、敎官等ノ試驗ニ應セントスル者ハ直ニ講讀申込ミコト。此際本會及京城嚴松堂書店ニ品揃切實）前金ヲ要ス

全六冊ニ 三圓六十錢 送料十二錢（約七百頁）

普通文官・警察官・敎員・雇員其他各官途ノ資格・採用及昇進試驗ト法律各科・國語・漢文・朝鮮公用文・作文・朝鮮語・地理・歷史・算術・珠算・受驗案內等ノ各科目ヲ當局最近ノ制度方針ニ則リ且ツ既往ノ試驗問題ニ鑑ミ最モ適切明瞭ニ講述スルモノナリ

發行所 京城黃金町三丁目二百五十五番地（振替京城九五五一番）朝鮮受驗學會

最新刊

鐵道營業法上卷 安健次郎著 四、四〇
同眞異中心主義と道德生活 吉田靜致著 三、八五
現代の哲學及哲學者 村岡典嗣 三、〇八
改造的敎育思潮批判 渡部政盛著 二、二〇
無盡藏 忽滑谷快天著 一、八七
アブサロムの髮 渡邊清緒 一、六五

京城 大阪屋號 振替京城一五七三番

自動車定期運轉
○平壤、江東、成川間、平壤、碑邑間
○平壤、順川、新倉間、平壤、北倉間
○市內運轉、停車場送迎
名勝古蹟案內隨時運轉

▲販賣部
米國フオード自働車會社自働車及附屬部分品一切セールフレザー株式會社西鮮特約販賣
ダンロツプ、アジヤツクス、タイヤー、グードリツチ、チユーブ、モービル油グリース其他販賣
朝鮮平壤府大和町七番地 株式會社 平南自働車商會 電話長五五番六〇六番 振替口座京城八九九三番
博多取引所仲買人

朝鮮總督府屬 安藤眞吾著

朝鮮普通試驗警部考試 受驗術と答案

定價金壹圓 送料金六錢

本書の目的は年々朝鮮總督府で施行さるゝ普通文官及警部試驗の應試者の羅針盤たらしめん爲めに編纂し如何にせば其の努力に對し効果の大なるを得べきか又其の準備の能率を擴押し得べきかを敎ゆるものなるに外ならぬ机上の空論は別として試驗官の意の存する處と合格者の尊き經驗とを統合して本書一卷を成したものである以て本書の價値を知るべし

發賣元 京城本町二丁目 振替京城三四四〇番 嚴松堂書店／京城本町一丁目 振替京城三三二番 大阪屋號書店
發行所 京城本町二丁目 振替京城三三〇番 辯書堂書店／京城本町一丁目 振替京城九二二番 勉强堂書店

有利特約店急募集 商品貸付
委託取引規定御申越詳報 大阪中央 大阪化粧品製造所

高等女學講義錄

校長 下田歌子女史
講師 女子敎育大家
◎講義錄見本つき規則書は申込次第進呈す

本校では創立以來十九年といふ長い間の經驗と懇切な指導と優秀な講義錄で僅か一ケ年半の短時日を以て高等女學校卒業程度の學力をつけて上げます。これから世の中へ出ていろ〳〵恥づかしい思ひもしないで濟むやうにぜひ本校の理想的な通信教授を御受けなさい。

東京神田駿河臺 電話神田三〇〇一番・三〇〇四番 大日本通信高等女學校 振替東京二〇四六番

女に學問は不必要だ！
などゝ云つたのは昔のことです。今では高等女學校卒業程度位の學力が無くては一人前の女とは申されません。女學校へ行かない方は一人殘らず本校へ御入學なさい。

少年倶樂部

特別大懸賞
世界中で自分が一番えらいと思ふ人物（今の人でも昔の人でもどんな人でもよろしい）
當選者一千名（誰にも出來る大評判の新題！賞品澤山！本誌に詳しくあります）

すてきに面白い十月號 優等生となり立身出世をする秘訣號

馬來の虎狩 德川侯爵
少年の使者（歷史小說）笹川臨風
馬鹿な金滿家 高木敏雄
古城の叫聲 宮崎一雨
竹松の竹馬 上司小劍

■入學の秘訣 ■勉强の仕方 ■頭をよくする方 ■算術の出來る法 ■獨學をする少年に ■優等生となるには ■立志成功の美談

定價金三拾五錢（郵稅一錢五厘）大日本雄辯會 東京本鄕駒込坂下 振替東京三九三〇
此外大切な讀物山ほどある 一番評判の多いので大評判 賣切れぬ中早く！早く！

早稻田中學講義

獨學成功の善導者は是れ！中學入校同様の効果がある

申込次第見本送呈
政治經濟科 法律科 文學科 商業科 各科共新學年開始
東京牛込 早稻田大學出版部 電話番町三四五・三七四・二四三

好機愈迫る
辭書界の精華たる本書は歡迎天邊に達し將に豫定部數を突破せんとす、機會は發見する毎に之を捕へざれば後日悔あるべし
來る九月三十日限り斷然特價徹回す

（最新刊）
東京帝國大學敎授 文學博士 藤岡勝二著（內容見本無代進呈）

大英和辭典

權威ある讀辭

萬朝報 曰く「前略」英語學修者が此辭書に依て長い間の不滿を多分に除き得る事は常識として推定し得（云々）
時事新報 曰く「前略」是實に我國に於て其比を見ざる大出版にして英語學界の最高權威となすに足る（云々）
東京朝日 曰く「前略」我邦最大の英和辭典が斯くの如き完備せる內容を以て生れたるを祝福するものなり（云々）
英語界 曰く「前略」誰が何と云ふても辭書の生命は先づ語數の豐富なるにある。本書は此點に於て既刊の何れにも優つて居る。次に本書の大特色は發音記號に萬國音聲協會所定のものを採用したことである今日斷然之を用ゐた明と勞とは飽迄多とす（云々）

見よ！卽刻見よ！
千萬の贅言よりも先づ內容見本を請求し他書の及ばざる豐富にして清新なる內容の一般に接せよ。

【忽第五版】

體裁と特價
◎特價提供部數殘僅少
■洋裝四六判新入■ナンペル新活字 二列百十八段組 紙數約三千三百頁 全二冊
第一卷（A─L）約一千六百頁（既刊）
第二卷（M─Z）約一千七百頁 大正十一年十二月出來
特價＝第一卷金七圓（總革製 金一圓增）
特價期限＝大正十年九月三十日
送料（地方金三十六錢 市內金十二錢 朝鮮、支那、臺灣、樺太 六十五錢）
御注意 ■特價期間中に御求めの方に限り第二卷も同價にて頒つ■期間內と雖も制限部數に満つれば直ちに特價を廢す■期限後は斷然定價【換】金拾七圓に復す

發行所 東京日本橋區本町 大倉書店 振替東京二四〇二・四一四・二五〇八
賣捌 京城本町二丁目 大阪屋號

受驗と學生 十月倍大號 受驗準備開始號

試驗官の獎むる必勝的準備法

◇英語理想的準備法と答案（第一高校 岡田敎授）
◇數學準備より答案まで（東京高工 稻葉敎授）
◇英語商大の準備者へ（東京商大 敎授）
◇化學最善の準備法（池田敎授）
◇歷史要言十條（第一高校 刈田敎授）
◇特殊準備に就て一言（伊豆敎授）
◇英語綴方本位に單語を（第六高校 大倉敎授）
◇漢文準備者への希望（第七高校 武藤敎授）
◇英語王道は奴隸道（大阪高商 上田敎授）
◇數學登山的準備と將來の問題（横濱高工 女川敎授）
◇英語準備法を更新して（第四高校 大谷敎授）
◇國語試驗官を喜ばす答案（米澤高工 敎授）
◇英語唱道する一冊主義（敎授）
◇國語學生の傾向と解釋法（佐賀高校 次田敎授）
◇英語準備上の諸注意（二高 敎授）
◇A君とB君へ 記者

▼英文和譯問題の新研究（長谷川敎授）
▼受驗界に現はれたる幾何問題の傾向（秋山講師）
▼代數問題の程度傾向特色（高見講師）
入學試驗問題の新研究
▼漢文入試問題の新傾向（塚本講師）
▼國語問題の傾向と出所（千代延敎諭）
▼本年度物理受驗界（高田敎諭）

▣明年開校の四高校六專門評判記
▣明年募集の醫專は六校
◆今秋の高師受驗者へ（試驗官より）
◆商業出身の諸君へ（高校生より）
◆獨學で專檢と高工突破（合格者より）
◆受驗界への公開狀（オールドボーイより）
▣全國學校入學試驗科目一覽表
▣學士になるまでの學費調

◇日露協會學校に入學するには
◇受驗界最近の各種募集要項
◇高工・高商の學費
◇獎學資金の實際の話
◇ノラフの出る大阪高科試驗
◇東京商大より申上候
◇實業專門學校の入學經驗
◇不勉强者の海軍合格
◇小學・中等敎員の俸給
◇數字から見た早稻田大學
◇懸賞誌上模擬試驗（數學作文、漢文）

■本號に限り 價金十五錢 送料二錢
發行所 東京麴町區富士見町 研究社 振替東京二三六〇八

國賓御來朝豫定

【倫敦十九日發電】英國皇太子印度御訪問の豫定に關し確聞する所によれば殿下の印度には滿四ヶ月滯在の豫定なり即ち十一月十七日ボンベイ着、三月十七日カラチ發の筈なりで殿下には古倫母、クワランプル、新嘉坡に數日御滯在四月十三日日本御着の豫定にて御上陸地は未定なり殿下には日本に三週間御滯在の後蘇士運河を經て六月頃倫敦に御歸還の筈なり

珍田伯特使内諾

【東京電報】二十日午後六時首相官邸にて珍田伯は首相に對し華府會議特使を内諾したり

極東共和國參加要求
米國に跳ねつけらる

【華盛頓十八日發電】米國政府の正式に聲明する所に依れば極東共和國代表は北京公使に接近し來るべき華盛頓會議に代表者の參加を許可されたしと要求し來りたるも極東共和國は米國が未だ承認せざれば正式回答を發せざるも華盛頓會議に於て露國の提議を總て承認するの態度を執るが如きことなかるべく極東及び西伯利亞に於て有する權利を確保すべき國際的原則樹立さるべしと期待せられさることと觀測さる非公式に送致せり

米國より我國に提示の
ヤップ問題希望案

【東京電報】ヤップ島問題に關する日米間の交渉は順調に進捗しつゝある事既報の通りなるが唯形式上並に實施に就て二三點纏まらざるものあり本件に關し最近米國政府より我國に提示せる希望案件は昨日午後幣原大使より外務省に報告到著し閣議にも附議したるが如く該案文は可なり長文のものにて微細の點に亘るものなるが其主なる點は

一、米國はヤップ島に土地必要のため買上に對し若し土人が之を拒絶せる場合は日本に於て之を提供すべく便宜を計るべし
二、米國汽船の寄港交易を認むる事
三、ビー式委任統治に關し米國の宗教傳道及び教育事業を認むる事

其他數項に亘り列擧せられありて要するに我國と同樣の權利を享有せんとするものなり若日本にして之を承諾せば米國政府はヤップ島に對する提議を撤回すべしと云ふにあり此內或る條件は我が政府に於ても理由ありとして容認すべく斯して解決は次第に其の最後に接近する事となるべし

ヤップ協約成立す

【華盛頓十九日發電】ヤップ問題に關しては幣原大使とヒューズ國務卿との間に愈々協約成立し今後の手續は唯に日本政府が正式に承認し同大使に對し右協約調印の權能を與ふるのみとなりたるもの、如く從つて本問題に關しては障碍發生の虞なしと

靳内閣の更迭は確實
後繼内閣は舊交通系か

【北京十九日發電】靳總理の辭表は大總統の手許にあり大總統は其の踏み留まりを慫慂せるも靳氏の決心堅固にして翻す能はざるを知り後任の交渉をなしつゝあり之につき靳氏は王士珍氏を推薦したるも問題とならず大勢は曹錕張作霖兩使が内閣の更迭に反對せる外は一般に更迭を希望し舊交通系の朱啓鈐氏の出馬可能なるを推測せられつゝありて其の更迭は今や確實となれり尚朱啓鈐は北京にてヤングロックフエラーアボット氏と財政上の諒解ありと稱せらるゝが靳内閣にて行詰れる財政外交方針を理由とし内閣乘取を畫策しつゝあり而して山東問題に關しては舊交通系は現に直接交渉に大反對をなしつゝあるも内閣更迭せば何等か理由を設けて直接交渉に應ずるに至るべしと

米の南北折衝注意説

【華盛頓十八日發電】米國政府は北京政府に對し南方政府に南北兩政府折衝の代表者を派遣すべき注意をなしたりと信ずべき理由ありされど米國々務卿は記者の質問に答へて米國は支那の内政問題に喙を容るるが如き考へは毫も有し居らずと明言せり

派遣軍行賞

【東京電報】浦鹽派遣軍經理部、特務機關、同憲兵隊、同野戰交通部臨時第二測量部特別測量班、第一兵站司令部、同軍倉、關東都督府獨立守備第三大隊四大隊は臨時電信部關東軍倉庫、第七師牛班歩兵第二十七聯隊第一師團司令部步兵第一聯隊補充隊支那駐屯軍合計四百七十八名に對し夫れ〻二十日行賞ありたり

政務總監臨場

水野政務總監は二十一日午前十一時目下京城西大門ピアソン記念館に於て會館中の全鮮宣教師大會に柴田學務局長伊藤秘書官今村通譯官等を從へ臨席英語にて一場の挨拶を述べたり

產業調查會閉會
廿日午後五時散會
總督總監の挨拶

產業調查會は二十日を以て終了したるが同日午後二時半開會決議及答申の形式論に就き二三委員間に應酬ありたる後結局別項の決議を行ふ事とし尚第二部特別委員會の決議は別個の決議事項として本決議に附帶せしむる事とし之にて一先づ會議の目的を達したるが釘本委員は希望意見として

朝鮮は大正四年第一回共進會開催せられてより既に六年を經過せるに拘らず其間此の種の共進會博覽會の開かれざるは產業獎勵上遺憾とする處なり尤も當局に於ても先年其の希望を有したるやに聞けど朝鮮騷擾事件勃發等の爲め遂に沙汰已みとなりたる模樣なるも既に人心靜穩に歸したる今日此の種の計畫を速かに實行せられ度く本委員は來る大正十二年を期して京城に產業博覽會の開催を希望する

旨を述べ美濃部委員の贊成意見あり滿場異議なく暗默の裡に之を承認する事となれり次いで李完用侯（完用侯）委員は

朝鮮の產業開發は要するに資本の問題なり御列席の內地實業界の有力者たる各位の充分なる御援助を希望する

旨を述べ更に齋藤總督は

予の述べんとする處は李完用侯爵只今の言を以て盡されたる如し委員各位に對しては連日の御努力を感謝す

とて懇ろに委員の勞を謝し次いで水野政務總監立ちて各位の決議せられたる事項は之を尊重し出來得る限り速かに實現を期する方針なれど行政上には財政の都合もあり自ら順序緩急の存する事なるを以て此點御諒解を得置くと述べ之にて會議を終了せるが時に午後五時十分なり

產業調查會成績
產業資金投下にも有利
水野政務總監談

產業調查委員會は豫定の如く終了し朝鮮產業の根本方針に對する幾期以上の參考を得たる事は委員各位が朝鮮產業に關し熱心且つ眞面目に研究せられ充分に其の所信を當局の爲め披瀝せられた結果であると深く感謝する所である內地に在る人士が充分に朝鮮の事情を了解し又朝鮮在住者が其の意見を聞き且つ產業に關する各專門の知識を傾け形式に陷せず調查を重ね又其の事情を充分に諒解し得られた事は內鮮協力一體となつて產業の開發を進める上に延いては

內鮮の融和

の爲め甚だ利益であつた事と信ずるのである殊に內地資本家に朝鮮現下の產業狀態を紹介する事の出來た事は今後產業資金投下の上に有利な結果を招來する事であらうと思ふ今回は產業の大體方針と要綱とを決定されたものであるが之を如何にして實行し如何なる順序に實現を期すべきかは當局として

財政其他の

都合もある事であり自ら又其處に順序緩急の存する事と思ふので充分各項目に就き研究の上施設を進め度いと考へて居る產業の事は農業にしろ山林にしろ總て時を要する問題であつて其の成績に至つては之を一朝一夕に擧げ得べきもので無い事は勿論である要するに朝鮮產業は今後一轉機を劃して益々開發せらるべき運命を負ふものと云はねばならぬ

朝鮮の產業方針
產業調查會答申

產業調查委員會にては二十日左の決議を爲し水野委員長の名を以て齋藤總督に答申せり

產業に關する一般方針

朝鮮に於ける產業上の計畫は帝國產業政策の方針に順應せむことを期すべく內外の情勢殊に帝國及支那及露領亞細亞等隣接地方の經濟的事情を考察して之を講ずるの必要あり朝鮮の產業は始政以來進步の跡顯著なるものありと雖其の進步は畢竟草創の初期に屬し其の基礎尚薄弱にして前途發展の要件に缺ぐる所勘しとせず依つて將來益々智識技能の向上發達を促し勤勉協同の慣習を助長し產業諸般の組織及交通、通信の機關を整備し資力の充實及金融の疏通を圖り內鮮人及內鮮の關係を一層密接ならしむるの方法を講じ經濟力の進步と內鮮共同とを期せざるべからず

朝鮮產業に關する諸般政策の實行に付ては務めて內地及隣接地との關係、朝鮮內部の事情及財政上の關係等を考慮して其の規程を定め輕重を較量し緩急を按排することを要す

第一 農業に關する件

一、朝鮮の富力を增進し且帝國の糧食充實に貢獻する爲產米の改良增殖を圖ること
二、糧食を充實する爲米以外の食用作物の改良增殖を圖ること
三、輸移出に適する農產物の改良增殖を圖ること
四、鮮內工業の素地を培養する爲工業原料に適する農產物の改良增殖を圖ること
五、農家の副業として蠶業の獎勵普及を圖ること
六、農業勞力を充足し且食肉の充實に資する爲牛の改良增殖を圖ること
七、朝鮮に適應する馬及緬羊の種類試驗を行ふこと
八、農業の堅實なる發達を期する爲小作慣行を改善し其の他小農保護に關する施設を爲すこと

第二 林業に關する件

一、木材需給の調節林利の開發及保續を圖る爲國有林野の管理經營を統一し合理的の施業を行ふこと
二、民有林野の造林特に荒廢山野の復舊を速成する爲適當の施設を行ふこと
三、不要存林野に付ては造林の促進及緣故者の利益を考慮し適當の處分を爲すこと

第三 水產業に關する件

一、漁獲の增進を圖る爲漁場の保護擴張及漁船漁具の改良增加を促進すること
二、漁利の增進を期する爲漁獲物の處理、製造方法の改良及貿易の振興を圖ること
三、漁業の安全を圖り漁獲物の處理を便宜ならしむる爲漁港の修築に努むること
四、水產業の堅實なる發達を期する爲漁民の保護及水產團體の改善發達を圖ること

第四 工業に關する件

一、朝鮮の經濟力を增進する爲原料及生產の素地を有し鮮內の需要又は輸移出に適する工業品を製造する工業の發達を圖ること
二、工業の經營を容易ならしむる爲負擔の輕減、原料の供給、勞働能率の增進、製造方法の改善其の他必要なる事項に付相當の援助を爲すこと

第五 鑛業に關する件

一、鑛業の經營を容易ならしむる爲地質調查の速進及生產費輕減の途を講ずること
二、鑛利の保全、操業の進步を圖る爲選鑛製錬の普及改善に努むること
三、勞資の調和、能率の增進を圖る爲坑夫の保護誘掖に努むること
四、金鑛業の發展に資する爲保留金山を民間に開放すること

第六 燃料及動力に關する件

一、家庭用燃料の供給を增加する爲薪炭資材の增殖及利用の改善を圖ること
二、燃料及動力の供給を安全且低廉ならしむる爲無煙炭褐炭田の開發を助長し是等石炭の利用を增進すること
三、水力電氣事業の發達に資する爲主要河川の水源涵養に努め及發電水系を探查すること
四、動力統一に關する諸般の調查研究を爲すこと

第七 產業資金に關する件

一、朝鮮の產業を振興し道利の開拓を促さむが爲之に要する資金の集積を圖ること
二、金融機關の施設改善を圖り產業資金の普及融通を期すること

第八 海運施設に關する件

一、支那貿易を助長する趣旨を以て上海以北諸要港に對する航路を開くこと
二、朝鮮置籍船の內地沿岸貿易に關し內地船同樣にするの途を開くこと

第九 鐵道施設に關する件

一、官私鐵道の普及を圖ること
二、交通系統の整備を圖る爲鐵道線路網の調查を行ふこと
三、既成鐵道の改良其他鐵道利用に關する設備の充實に留意すること
四、鐵道の經營に就ては朝鮮の產業發達に最善の考慮を拂ふこと

第十 道路、港灣、河川に關する件

一、道路の普及を圖ること
二、既成道路構造物の完備を圖ること
三、道路の維持を完全にすること
四、樞要港灣の設備に付ては漸次之が完成を期し其の他の港灣に付ては防波其の他緊急なる施設を助成すること
五、河川は目下調查中に付之が完了を俟つて根本的計畫を立つること
六、內陸水運の利用を圖ること

華府會議の特使に內定せる 珍田伯

委員會附帶決議

第二部特別委員會に於ける左の決議は二十日委員會本會議に於て別に附帶決議として答申に附せしめたり

產業に關する件

農業は朝鮮產業の大宗にして朝鮮人口の八割之に從事するを以て之が興廢は直接民衆の福利に影響する所大なり故に農業の振作獎勵は產業に關する計畫中最も力を盡すべきものと認む農業に關し今回提出の計畫要項は大體に於て適當と認むるを以て之が施設の進捗を期せられんことを望む特に產米に付ては耕地の擴張改良及耕種法の改良の如き米以外の作物に付ては棉花、果樹の栽培獎勵の如き、蠶絲業に付ては養蠶戶數の增加の如き、畜產に付ては畜牛の改良增殖の如き又小農保護に付ては小作慣行の改善及副業の獎勵の如きは留意の要ありと認む產米の改良增殖は單に農業中に於ける主要の事項たるに止まらず朝鮮產業中最重要なるものなるに依り總督府の產米增殖に關する第一期計畫は現在の豫定を最低限度と看做し徹底的に遂行を期するの必要ありと惟思す依つて

（一）耕地の擴張改良に關する基本調查の速成
（二）土地改良事業に對する補助金の增加
（三）土地改良事業の促進を目的とする特設機關の設置
（四）耕種法の改良に關する施設に付ては特に財源の充實を圖り以て計畫の遂行上遺憾なきを期せられんことを望む

次に左記事項は計畫要項又は同參考書中に特記を缺くも產米改良增殖上必要なりと認む

一、開墾干拓又は地目變換に係る土地の賦下年限を少くとも內地と同樣にすること
二、朝鮮の產米は帝國の食糧問題と重大の關係あるを以て其の內地に於ける消流の途に付特に留意考慮すること

林業に關する件

今回提出の計畫要項に列記せられたる各事項は何れも異議なしと雖も要は將來之が實施に關し能く其順序緩急を圖り以て實行方法を周密ならしむると同時に可成兩者做捷を旨とし實施せらるゝを以て足れりと認む進つて林業の盛衰は各般の產業に甚大の關係を有するに拘らず現在の林況と河川の狀態とは將來に對し甚だ憂ふべきものあり依つて各種產業の根本事業として速かに森林及治水兩事業の進展を遲延せざるべからず其の目的を達成する上に於て左記の事項を調查研究せられんことを望む

一、林業及び特定の位置に於ける治水事業の調和併進を確保する爲其の機關を統一すること
二、國有林の豐富なる地方には現行の營林廠支廠の如きものを增加擴張し且各道廳に森林費支辨の特設機關を配置し國有林の管理經營、砂防及び河川工事並民有林に對する行政を行はしむること
三、治山治水に重大の關係を有する砂防及び治水の兩事業は所有の如何を問はず官營たらしむること
四、國有林の存廢區分に付いては一層の注意を拂ひ將來に對する官民の福利を增進せしむる上に於て遺憾なからしむること
五、現在の官設製材事業は其の創設當時と趣きを異にし來りたるを以て將來は時機を見て廢止すること
六、林產物處分上に關しては國有林生產材の自由處分と林利增進とに支障なからしむること
七、火田整理に關しては現在の住民をして他の相當なる生業方法を得せしむる等穩健着實なる方法を取ること

水產業に關する件

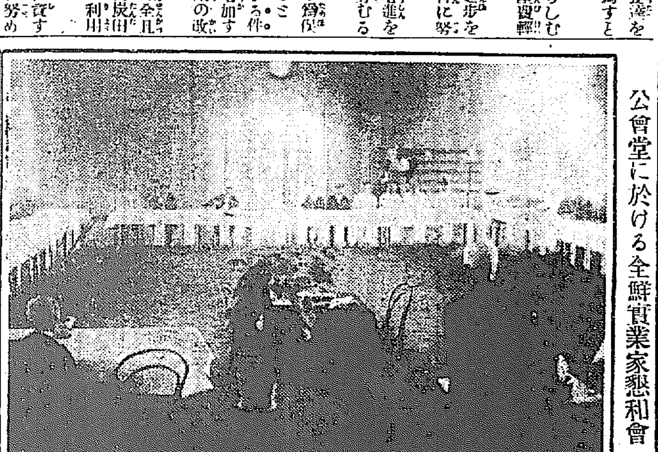
今回提出の計畫要項に列記せられたる各事項は何れも必要にして固より異議なし唯緩急輕重を見り財政の許す限りに於て之が實現を希望するのみ

朝鮮の水產業は食糧政策上よりするも又今後發展の餘力大なることゝ及對外貿易上主要產物を爲すの點より見るも產業上甚だ重要の地位を占むるに拘はらず從來の施設は他の產業に於けるものに比し殆ど言ふに足らざる狀態にあるは遺憾なり故に少くとも斯業相當の施設を爲し今後の方針としては計畫要項の各事項を迅速に實行せらるゝは勿論特に左の點に注意せられむことを望む

一、指導獎勵の方針を確立する爲基本調查の速成を圖ること
二、沿岸を通じて適種漁業及適種養殖業を選擇決定して水面の經濟的利用を增進すること
三、漁家の副業を獎勵すること
四、婦女子に相當の訓練を施し其の勞力を水產製造並漁家の副業等に利用すること

產業全般に共通する件

一、產業技術員の數を增加し其の配置を周到にすると同時に其の待遇を改善すること
二、產業思想の普及向上を圖る爲一面當業者の智識啓發に努め他面實業教育機關の擴張及其の內容の充實を期すること
三、產業上に關係ある當局者及實業家を一層多數に內地又は海外に派遣し施設並技術を調查研究すること
四、產業團體の堅實なる發達を期する爲適當の施設を講ずる事
五、農業及林業に付ては將來一層其の充實を圖ると同時に其の利率の低減に努め又水產金融に付ては漁業組合の設置を獎勵し之を通して中產以下の漁民に對する金融を圓滑ならしめ必要の場合には政府に於て金融上特別の援助を與ふること



公會堂に於ける全鮮實業家懇和會

全鮮實業懇話會
京城公會堂に於て

全鮮內鮮人實業家第二回懇話會は既報の如く二十一日午前十一時三十分京城公會堂に開催せられたるが懇話事項左の如し

懇話事項

一朝鮮の富力增進に關し尤も急務と認めらるゝ施設並に其實行方法
二我地方及御熟知の地方に於て將來大に發達せしめ得べき有望なる產業の種類及其助長方法
三朝鮮一般民衆の生活を向上せしむることに就ての要點

當日の參會者は內地人二十一名朝鮮人十五名來賓田中商工課長牧山朝新社長秋月本社長の三名にして十一時十五分一同着席し美濃部俊吉氏發起人を代表し大略左記の如き挨拶を爲し

此度總督府に於て產業調查會を開催せられ全鮮內鮮人及び內地の有力者網羅し產業政策に付諮問せられたるが此の事は一見簡單なるが如きも此の裏面に潛在せる意味は誠に深長にして朝鮮に於ける產業に一新時期を畫するものと思はる我々實業家の立場として考察し產業の開發又は產業政策に就き總ての問題に對して解決を與ふるものである、其の必要が暗々裏に產業調查會を開催せしめた換言すれば時勢が產業調查會を開かしめたのである今回此の產業政策に就いて全鮮十三道十八箇所より經驗あり有力なる方々より御高說を發表せらるゝ事は重要なる產業政策に對する方針を定め又總督府の參考資料ともなるべきことゝ信ずる我々僭越ながら御招待申上たるに御多忙中遠方より多數御來會を得たるは誠に光榮とする所である斯が其必要を現した一つの結果であると信ずる期間も少き事なれば簡單に諸君の御高見を發表せられん事を希望する次第なり

次いで天日常次郎氏の發議にて滿場一致美濃部氏を議長に推し美濃部氏議長席に就き直に開會を宣し前記三項に就き各道事に入り左の諸氏は順次意見を發表せり

釜山 文尙宇氏
一副業の獎勵
二金融組合の擴張
三殖林事業の獎勵

大邱 小倉武之助氏
一商業開發は交通運輸の發展に待つべきを以て鐵道事業の速進を圖る爲め補給金を增額する事
二米の改良增收、纖維工業の獎勵
三殖林事業の獎勵

零時二十分一先休憩となる

全鮮內鮮人實業家懇話會出席者名簿

一番慶尙南道釜山坂田文吉君二番同文尙宇君三番全羅南道木浦玄基奉君四番慶尙北道大邱小倉武之助君五番同李炳學君六番同金泉□□□郎君七番全羅北道群山森菊五郎君八番同全州朴永根君九番忠淸南道扶餘金顯爾君十番同禮山成樂□君十一番同公州金甲淳君十二番忠淸北道忠州鄭賢赫君十三番京畿道仁川吉田秀次郎君十四番同白神專一君十五番咸鏡南道元山本間□之吉君十六番黃海道中山□再植君十七番同黃州朱□爵君十八番平安南道鎭南浦富田儀作君十九番同林□敎君二十番同□崎鹿太郎君二十一番咸鏡南道咸興□□□君二十二番同北靑張□泊君二十三番平安…

永井氏談話の捏造事件（下）
板橋氏の暴言に應ふ
太田利三郎（寄）

板橋氏は永井氏が僞電に誤られて眞相を確かめる暇が無かつたらしいから勘違ひをして談話否認の手紙を出されたかの如くに解釋して居られるが永井氏は誤られる所か精確に九月六日の朝鮮新聞記事を讀んだ上事實を否認して居られる事は昨日掲げた同氏の書簡に依て明白ではないか、それでこそ『板橋氏の小細工より出でたることは勿論なり』と書かれてあるではないか。板橋氏は永井氏から自分迄へ談話否認の事を『雁の使りにも言うて來られぬ所を觀ると京城日報や京城日々新聞に掲載された太田氏の寄書やらの由つて來る所以が頗る非常に奇怪である』と言つて居られるが、そんな莫迦らしい理窟はあるものでない。

板橋氏が何と私を罵られやうとも、如何に抗辯せられやうとも、板橋氏が永井氏の談話を捏造して朝鮮新聞に同社員の往訪記事として掲載した事は氏自身の告白通りに歷然たる事實であるから致し方はない、愼重を要する學者の學說を其の意思に反して僞造捏造し、朝鮮新聞記者が永井氏を訪ねもしないのに訪ねたかの如くに裝ひ之を發表すると云ふ事は要するに永井氏の所謂『小細工』であつて板橋氏は先輩永井氏に對して學者として公人として非常なる罪惡を致したる者と云ふ事を否認できるであらうか、而して又朝鮮新聞は此の問題に關して何の辯明もしないのに板橋氏が一人で躍起となつて居るのは是れも不思議な現象である

私は朝鮮新聞にも怨恨なく又板橋氏にも怨恨がない、素より他を中傷しやうなどこの大それた考へや企らみは毛ほども有して居なかつた、唯永井氏から談話否認の次第を京城日報又は京城日々に發表して呉れる樣に賴まれたから強て私の名を出して卒直に永井氏の意思を發表したに過ぎなかつた。然るに之に對して板橋氏から恩師を欺く不德漢だとか僞電の發信人だとか罵られ、私の人格を他人に疑はしめるやうな事を公言されては私の一分が立たないから茲に板橋氏その人が植民學者として先輩永井氏を欺き其の談話を捏造したと云ふ事實を永井氏自身の書面に依つて明白に致して置くのである、私が不德漢だから一般のミセシメに戒めて置くと云ふやうな板橋氏の言葉は私から板橋氏に對して申す言葉である。

要するに私は永井氏の依賴により同氏の名譽の爲めに談話記事否認の件を公表したまでゞある。若し板橋氏にして之に對して文句があるならば直接に永井氏に對して言はれたがよかろう當の本人をそつち退けにして私にだけ喰つて掛かられては私こそ宜い迷惑である此れ以上の事は永井氏對板橋氏の問題である

辭令

總督府道事務官 慶南內務部長 矢島音次
同（慶北財務部長） 大庭米三郎
總督府道警察醫 內田稔
院醫官
平壤女子高普校長 長谷川龜四郎
總督府事務官 內務局 山崎武雄
總督府道事務官 司關稅課長 井上主計
總督府道警察部長 忠北 小松浚五郎
總督府專賣局 製造課長 林茂樹
陞敍高等官四等
總督府專賣局技師 山岸鳴潮
總督府道警察醫 院醫官 務川忠治
總督府道事務官 高橋濱五郎
同（全北財務部長） 田尻生五郎
總督府技師（鑛物課） 鈴木哲郎
同（土木部） 本間德雄
總督府道事務官 成南財務部長 田中三雄
總督府平壤鑛業所技師 明頭馴襄
陞敍高等官五等
總督府判事 梁洪來
依願免本官

人事消息

▲林少佐 北川中尉（所澤航空學校教官）二十二日朝京城通過東京へ
▲上田中將（第十九師團長）二十一日朝新羅丸にて上陸十時にて北行京城に立寄り巴城館へ投宿する由
▲伊藤少佐（飛行學校）二十一日朝上陸十時にて北行
▲武田大尉（同）同上
▲延原近季氏（延原式人工降雨法發明者）釜山に滯在中の所本日北行京城に向ふ（釜山特電）
▲牛山利治氏（辯護士）滿州及平壤へ出張中の處二十日歸城
▲藤原後丸男（貴族院議員）二十一日朝入城朝鮮ホテルへ
▲山岡順太郎氏（大阪商船社長）二十一日夜內地へ向出發
▲三田榮吉氏（府內務部長）二十一日朝退城
▲半井文書課長出發 歐米出張を命ぜられたる總督府文書課長半井清氏は明廿二日午前十時南大門驛發東上し來る十月十三日横濱解纜の佐渡丸にて渡米の筈

宜昌砲擊漸く休止す

【上海十七日發電】宜昌よりの報によれば四川軍は…撃退するもの多し一方湖北軍第二十…師の第六十六旅は十三日夜宜昌に…

十八…は日本の鳥羽、隅田、英艦エールノ、スラアにて…は銃彈…を受け乘組員一名負傷せり

米國の對露方針聲明

…はさるは遺憾なるも其の審議は正當なる…は如何なる…

靳內閣は留任か

…を以て今回も結局思ひ留まるに至るべきか

獨墺洪王朝復興陰謀

……合に於て施政記念日を期し當分を圖る……の間各府內學校生徒をして日曜……日は特に市街目貫の街路に於て……ば實行が出來ぬこはいやはや困……つたものである

……年度決算報告は……に原案通り承認した……を召集承認を求めむに直に委員附託となり該委員は其後調査を進めつゝありしに該決算中百五十……

▲歳入 金四萬一千二百九十六圓四十二錢內經常部決算高金三萬七千九百二十五圓同豫算高金一萬三千三百八十二圓七十三錢臨時部決算高……▲歳出……百八十二圓六十三錢豫算高合計……萬二千二百二十六圓歳出入差引殘……

[illegible]

張巡閲使の肚裏

蒙疆經略使辭退は本心からか 吳氏の勢力扶殖に不快の爲か

【奉天】張使が大滿蒙主義を抱懷して其の實現に努めてるのは周知の通りである、夫れが又如何なる風の吹き回しか先般突如こして曩に就職した蒙疆經略使を辭退すべく中央に申出た、而して邊境方面から外蒙征服の目的を以て派遣して居た軍隊は漸次に後退せしめつゝある、其の結果は外蒙は再び過激軍勢力を得て形勢は險惡となりあはれ

外蒙一帶の地 は赤色化されんこし過激派軍の蹂躙に委し去られんず危險の狀勢となつて來た、張使が該方面から手を引けば斯うなると云ふ事は決して異こするには足らぬ處で何人も既に想像して居た處である然らば張使は果して從來の主義主張を放擲して顧みないであらうか、支那領土が外敵に蹂躙されて國民が侮りを受け苦痛を嘗めても知らぬ顏を背けて平然たり得るものであらうか聊か疑問なき能はずである、

最近傳ふる處 によれば徐總統中央政府は張使の經略使離任を思ひ止まらしむる爲に特に趙爾巽氏を煩はして來奉せしめ又閣員王廻賦氏をして慰留是れ力めしめて居るが張使は容易に其の意志を飜さない模樣である、が中央は更に進んで先般熱河都統の更迭を實行し汲金純氏を後任たらしめ以て張使の意を迎ふるに急なる模樣である是でも尚張使は首を縱に振らぬのである、斯の如く總統並に政府は手を盡し

蒙疆は日に非 なる狀態となつて來ても張使は容易に留任を肯ぜない、果して是が張使の本心であらうか、吾人は疑ひなき能はずと云はねばならぬ今方面を更へて民國北方の雄こして現政府擁立の上に張使と共に力を致した曹錕一派即ち直隸派は如何なる狀態にあるか其の勢力は鎭西に延び湖北に及ぶは勿論曹錕の許に巡閲副使であつた吳佩孚は際に乘じて既に兩湖巡閲使となり部下武將は湖南の督軍となり

今や其の勢は 長江一帶に重きをなし國民は擧つて吳氏を謳歌せんとして居ると同時に其の將來には多大の希望をかけてる模樣である、上述の如く直隸派の勢力は今や中國を蔽はんず有樣なるに引きかへ奉天派の勢ひは殆ご是と云ふて取り立て、見る程の事はないのである張使小孩視して居た吳氏と今や同格同位置に置かれんとして快よくないのは無理もないと云はねばなるまい、故に總統政府の慰留も熱河を得るも依然として經略使を辭すべく駄々を續けてる所以は此處にありはせぬだらうか、表面張曹間の關係は圓滿であり親密であることは云ふも事は何處までも表面の問題であつて兩者の本心はこ云へば常に油斷も隙もあつたものではなく激甚なる競爭暗鬪は行はれてるのである、其の裡面の活動に於て今や奉天派は直隸派の爲にしてやられたかの觀がある否現に表面に現れた處では隆々こして歩一歩と勢力を伸長しつゝある

直隸派に對し 奉天派は水際立つた處を見せて貰ひない張使の悶々たる情は推察するに難くあるまいではないか、斯の如く見去り見來れば張使の經略使辭任も一に懸つて今後の如何にあるこ見ねばならない、奉天直隸兩者は勿論是に總統政府入れ亂れて確々怪々秘術を盡しての驅引、大に刮目して見る價値があるものであらう、況んや太平洋會議の開催、西伯利問題乃至は日本の廿一ヶ條問題等が混んがらがつての

大芝居である こ云つて見る計りが吾人の能ではあるまい、日本に取りては實に重大なる交渉を有する大芝居なるも縮めて置く必要は今更ではないこ十分言明して置く

榮え行く元山港 (一)

戸口數は年々殖ゆる 是を立證する三現象

【元山】元山市街を逍遙するこ其處彼處に新しい家屋が建設されるのを見受ける、雨後に筍の生ゆる樣に家屋がドシ〳〵殖て行くに拘らず來住者の中には宿屋や素人家の二階住ゐをして不自由を忍んでる者も大分あるやうだ

家屋の拂底は 今始まつた譯でない、府當局も繁榮會も早くから之が緩和策に苦心してるが今春から夏場にかけて一府借家難が頭を擡上げて來た嘅洞から陽地洞の遊廓附近の畑に新しい木の香の匂はぬ日がない位に平家、二階建、瓦葺、トタン屋根が雜然と櫓を連ねて出來上つて行くのだが外壁の乾上らぬ間に何時か約定濟みの札が貼られてゐるには驚かざるを得ぬ何の事は無い

元山市中には 空腹に縋り飯を欲しがるやうに貸家を鵜の目鷹の目で捜し廻つてる人が何れだけあるか知れないのだ、尤も夏季は元山の書入れ時で京城其他各地から入込む避暑客が多いので是等の人々の爲には出來得る限り便宜を計つてゐるが今年は寺院其他廣い座敷のある家は大抵避暑客に提供したやうだ、某商店の如きは家族の三倍以上のお客さんを引受けお鍋さんは

眼の廻る樣な 忙しい目に遇ひ主人に泣言を訴へたこ云ふ寂聯めいた話もあるが夏場は設備の足らぬ今の元山こしては當分之の狀態を繰返すより外は無いであらう、こんな風で避暑客の入込む數を年々增加して行くがモウ今日此頃は避暑客は悉く引揚げて了い永逗留をする旅客は極めて小數こ云つてよい、事實上夏場から見るこ閑散こなつた譯だが家屋拂底は相變らず來住者を困らせてる是には

種々の原因も あるが第一は北へ出稼ぎに行つた人々が冬籠もりをするために引揚げて來る事で是等の人々は汽船の入港する每に多數入込みつゝあるのだ、第二は元山を引揚げる人よりも來住する人々の多い事で是は元山の好況を意味してるり、第三は元山以外に住んでる人で元山に土地や家屋を買ひ入れる人が增加して行く事で是等の原因を綜合して考へるこ元山の戸口數は年々增加しつゝあるを立證するに足るであらう

開閉橋存置の要

月尾島締切突堤 渡船業者の困難を思へ

仁川海事出張所長 熊野惠賜氏談

【仁川】月尾島締切突堤開閉橋存否に關しては曩に土木部から民間の意嚮を徵むべく商業會議所並に仁川府廳等へ正式の照會があつたこ聞くが之に對して

有力者間 には既に存置を必要こせず全部締切つて以て月尾島の交通を便利ならしむるを以て希望するこの意向に決定したこ聞くが甚だ遺憾である出來得るならば土木部最初の設計通り帆船交通路こして開閉橋を存置して貰ひたい。元來締切を必要するこ云ふのは將來月尾島公園の設計があり彼の突堤をして陸上通交路こしてより

多く利用 したいこ云ふ一方現在の有樣では假令開閉橋を設けて運行に便するこしても既に僅に滿潮時二三十分の通航を爲し得るに過ぎずして其の目的こする航路こしては利用し得る處甚だ尠いからこの理由に基くものであらう而して一般渡船業者も亦之に餘義なく賛意を表したものこ想像し得らるゝが事實に於て此の

開放航路 を使用する帆船の數は頗る多く內地人當業者の使用は或は尠しこするも此の締切の爲に困難を感ずる鮮人下級勞働者に多大の打擊を蒙るに相違ないそれは云ふ迄もなく月尾島を迂廻する潮流の關係を知悉せる者の齊しく同感を呼ぶ處であらう、江華島に航行する石油發動汽船の如きは先づ月尾島の迂廻も左程の困難を

感せぬこ しても一日幾百隻こ交通する永宗若くは漢江流域の通船或は朱安方面の航通帆船が絕大の不便を感ずるは瞭らかなる事であらう、同開閉橋は既に數十尺の捨石があり爲に滿潮時の僅二三十分の使用に過ぎぬこ云つても此の時間の利用は頗る有效で又開閉橋設置の曉に於ては現在の捨石は尚ほ支障ない丈けに排除し得る譯であるから單に之を

利用率の 想像こ突堤の通行價値この比較よりのみ其の存廢を斷定すべきでない殊に其の突堤上は現在のまゝでは僅に人の步行し得るに過ぎぬ狀態であるから假りに四間半の開閉橋を有するこしても何等步行通路には支障を來さぬのは勿論唯船舶通航の際のみ僅の待合せを要するに

過ぎない から見れば締切に對する事は執らない譯である何れ完全なる月尾島への交通路を必要こする場合は更に現狀に相當の設備をすべきは勿論であるから其際に於ても赤橋市の擴張を期するも好く何れにしても埋沒は易く開放は堅し此際當部の設計通りに開閉橋を存置して下級鮮人の渡船業者の爲にも便利を與へてやる事を

最も必要 だこ信ずる、殊に此締切の代償的に仁川驛裏の突堤北側に船溜でも築造したら敢て全部の締切は差支あるまいこの考へもあるらしいが船溜の築造が出來る位の經費があれば恐らく開閉橋の存置に意向を問ふ迄もなく完全な施設が出來得るこ思ふ船溜の要求は恐らくは至難であらう

元山の暴風雨

怒濤防波堤を超ゆ 坪當り二石八斗の雨量

【元山】元山地方は十八日朝より翌十九日朝に亘り近來稀有の暴風雨あり市內の各所に出水を見たるが山本測候所長の談に依れば數日前揚子江方面に有力なる低氣壓發生漸次東進を開始し遂に當地方一帶の暴風雨を見るに至りしが元山の降雨は十八日午前九時七分に始まり十九日午前九時六分まで絕ゆ間無く降り續きたる爲め百五十三耗八（即ち坪當り二石八斗一升こ云ふ稀有の雨量を見るに至れるが天候は低氣壓の東進こ共に漸次恢復を見るべしこ尚暴風雨の爲め港內は怒濤防波堤を超ゆ小型船舶は一時危險なりしも其筋の警戒に依り災禍を免れ得たりこ

平南地方降雨

【平壤】平安南道では久しく降雨なき爲め一般農家は非常に氣遣つてゐたが十八日以來引續き雨霽れず同日の雨量三十三耗五こ稱せらるゝが爲め農作物の成育に尠からぬ好果を與へたるものゝ如く陸稻の如きは地方では不作を傳へてゐたが幾分恢復せるやに觀測さる兎も角も一般を通じて農作物に多大の好影響を與へたるは事實である惜むらくは此の降雨が一週間早かりしなれば農作物の成育上最も好良なりし事こ思はる。

愈著手

注文津築港工事 來月四日より

【江陵】注文津の死活問題こして管理者江上豐作氏初め一般の在留民は協力して當局に具申せる築港問題は先き程五萬八千圓にて起工する筈の運びに至り居れるに今回意外にも十二萬圓の豫算計上道當局より通報に接し愈よ來四月より築造工事に着手することなりて注文津在留民は非常に活氣付き凡ての方面に向つて活動の步を進めつゝあり

保安組合設置

【春川】江原道に於ては地方改良自衛心の喚起犯罪防遏に資する爲各里每に統一的に保安組合を設置し在住里民十八歲以上五十歲以下の男子を以て組織せしめ良風美俗の作興を圖り且警察こ民衆の接觸諒解機關こせしめ官民提携融和の實を擧げ成績頗る佳良なりしこ

海員養成所

成績頗る良好

【仁川】大正八年に始めて創設せられたる遞信局海員養成所は仁川驛前に校舍を設け本科並に別科數十名の生徒を收容せるが本科生は現に三學級を有し明年三月を以て

第一回 の卒業生を出す豫定にして其の卒業後の成績は尚ほ未知數に屬するも別科生は大正八年九月第一回の養成に著手して以來回を重ぬる六回既に第七回生徒の養成中にして既往六回の修業生徒の數は航海科二十五名機關科十三名內死亡一名中途退學三名脫船者二名其他の事故による

下船者 五名を算し差引現在海員こして從業中のもの二十七名を有せり即ち既に養成したる生徒の七割强は完全に目的を遂し海員こして朝鮮海事の爲に貢獻しつゝあり今之を內地に於ける日本海員掖濟會に於て養成せる生徒の僅に五割內外の成功率なるに比すれば朝鮮に於ける海員養成の成績の良好なるを知るを得べし殊に

右生徒 の殆ご全部が朝鮮人なるに於て當養成所設立の目的が着々こして達成せられつゝあるを知るべく朝鮮海事の爲に慶ぶべき狀態こ云ふべし

觀覽申込頻々

家庭工業展覽會

【平壤】平安南道にては愈十月一日より同十日まで平壤物產陳列場に於て家庭工業展覽會開催する事に決定し既に陳列に著手せりこ會場は同所西館一棟を充當せるが各方面よりの出品物增加したるを以て更に本館をも會場に充てる事こなりたる由、各道郡に對し參觀方勸誘中なるが十月三日は大同江西方面より百名を初めこして會期中每日五十名乃至百名宛の團體觀覽の申込あり又餘興に就ては目下夫々準備中なりこ

由緒ある社交機關

仁川の俱樂部會 新築公會堂に移轉する 功勞者には記念品贈呈

【仁川】仁川唯一の社交機關こして官民有力者百五十名の會員を有する仁川俱樂部は明治廿七八年の頃內外人の社交俱樂部こして存したチムルホークライに始まり爾來二十有餘年

幾多の變遷 をして今日に到つた當時各國人の株式組織であつたのが三十五年頃に各國公園に外人クラブなるものが建設されて此のチムルボークラブは純然たる日本人俱樂部こなり日露戰爭に際會して仁川が海軍根據地こなり異狀の發展を來すに及んで完全なる俱樂部の必要を感じ當時の富田民長の斡旋で個人によつて建てられたものが即ち現時の三層樓

仁川俱樂部 である三十八年十一月竣成こ共に經營の步は進むだが財政難で全く經營困難に陷り遂に三十九年十二月時の民團議員十七名によつて建造物所有者の一切の債務を引受けて其の經營を依託する事こなり爾來幾多の困難を排し多くの變遷を重ねて今日の隆盛に到著したこ云ふのである、此の俱樂部の歷史に一紀元を劃した明治三十八年から今日迄既に十有七年

經過の跡を 顧みれば感慨無量であるに違ひない、が時の推移は今茲に紀念すべき此の仁川俱樂部三層の廣舍を壞たんこして居る、時は此の二十年前に新築されたる建物を腐朽させた、近く新に此の社交機關を移す記念公會堂に俱樂部は休會されて歷史ある名物の仁川ホテルは窓を閉ち蜘蛛巢食ふに任せて早や失すべき運命の日を待つて居るこだ、又俱樂部會では流石に

歷史こ共に 之が維持の功勞を忘るゝに忍びず今回隆盛を生める建設當時の偉勳者こもすべき左の十一名に對して此の機會に於て記念品を贈つて感謝の意を捧ぐべく祝盃一舖宛を贈呈する事になつたこ其人達は左の諸氏である

河野竹之助、田中佐七郎、香野良太郎、加來榮太郎、末永省二、奧田貞次郎、堀力太郎、高田常三郎、美濃谷榮次郎、足立瀧二郎、樋口平吉

仁川招魂祭

嚴かに行はれた

【仁川】例年の通り仁川神社境內に在る磯林大尉以下烈士の碑前に於て九月二十日午前十一時招魂祭が行はれた、前日の雨に洗はれたる祭壇は清潔一塵を留めず設へられた祭壇の周圍には幔幕を繞らして祭典いこ神々しく厳修せられ神饌奉供齋主の祝詞後、測候所長其他の玉串捧奠に行はれ參列者深川府尹小泉川署長及在鄕軍人分會並に各學校生徒の參拜を終へて式は午前十一時三十分靜肅に終了した、同十二時よりは東本願寺に於て招魂祭行はれ深川府尹以下職員並に各官廳高等官學校生徒等多數の參拜ありて盛儀午後一時終了した。

鰯の大漁

江陵沿岸壯觀

【江陵】江原道は鰯を以て古來より朝鮮三大漁地こ知られ年額三十萬圓餘に上る事あるに此二三年以前より不漁續きの處本秋に入り明々漁獲あり此頃に至り注文津江上氏所有網は各處に大漁あり引續き漁獲豐富なる見込にて人氣頗に引立ち大同地方海岸は濱邊は見渡す限り乾鰯を以て滿たさるゝの壯觀を呈し居れり

郵便局增築進捗

【安東縣】安東縣郵便局の增築工事は著しく進捗しつゝあり本月中には全部の竣工を見るべし

安東普通校增築

【安東縣】安東公立普通學校の增築工事は經費支出方法上今次滿洲撫育費より支出する事こなりたる爲め多少時日の遷延を見たるが目下新義州府土木課にて設計中なるが來る十月初旬には工事を入札に附するに至るべく本年は附屬建物共二十五坪一教室の增築なりこ

海員養成所修學旅行 【仁川】仁川驛前遞信局海員養成所生徒全部は來る廿三日出發四日間の豫定を以て鎭南浦兼二浦へ修學旅行をなすべく非番技手外二名引率の下に廿六日頃歸仁するこ

內科室增築工事

【平壤】平壤慈惠醫院では各病室に依り診察室を設置したるを以て曩に內科室の增築計畫中なりしが愈二十四日工事請負入札に附すべしこ

盛んな武道試合

【安東縣】滿鐵本社武道師範島田、石山の兩氏二十一日來安山下町滿鐵演武場に於て柔道、劍道の進級試合をなしたるが一般の來觀者も多數あり非常の盛會なりしこ

安東の聯珠大會

【安東縣】安東縣同好者主催安東新報社の後援にて來る十八日午後一時より郵便局前安東俱樂部に於て第二回聯珠大會を開きたるが來會者二十餘名に達し熱戰四回打ち拔きの成績は一級優勝者松本浩一郎二級優勝者野田傳勝したり

地方集會

◎堀・院長の送別宴 咸川慈惠醫院長の築遞の堀雄氏送別會は十九日北一樓にて開催出席者知事以下數十名盛宴であつた（咸州）

◎單級小學校研究會 平北道主催單級小學校研究會は來る十月一日義州公立小學校に於て開催より學務課長出張の筈（義州）

◎龍川郡通俗講演會 平北龍川郡教育會の主催にて本月廿五日、廿六日の兩日間龍岩浦及揚市公立普通學校に於て開催道視學新義州より出張高等普通學校及官府數論出張講演を行ふ豫定（義州）

◎安東木曜會例會 木曜會九月例會は元官有財產管理會書記長夏目榮氏及び鐵嶺に轉任する金子書記生の送別を兼ね二十二日午後七時より料亭由良の助に於て開催する由（安東）

プッシゴ

【清津】豫て厄介な問題とされてゐる雄基軍馬補充部本部所要地七十四萬餘坪は持ち主たる羅南洪鍾雅氏と買方の陸軍側との間に値段の交渉成立せず、双方睨み合ひと成り▲前知事上林敬次郎氏の如きも頻りに仲介斡旋の勞を取つてゐたが容易に纏まらず遂に厭はしき風評をまで生ずるに至つたところ▲上林氏の勇退後により此の解決は一層困難であらうと思ひの外新任知事の犬飼氏は早速傳家の寶刀を解き土地收容令を振り翳して之を決し大に腕の冴を見せた▲斯の本懷に所要の地積は雄基の谷洞に於ける七十四萬八千九百餘坪にして此の補償價格は一萬二千五十九圓と云ふのでだ……の人々も大喜びである。

[安東縣 items continued from the previous page, partly legible:]

【安東縣】……有限公司の……にして內兩取引終了の者六千……六百六十五萬四千兩にして直營材の到著は五百六十……

【安東縣】安東縣に於ける傳染病患者漸く增加し來り安東醫院の第三病棟には入院患者を收容する餘力なく……其の治療に當らしむる事に交渉し五病棟を開き看護婦數名を傭ひ入れ醫員は滿鐵醫院の醫員をして……

【安東縣】安東縣郵便局代用官舍こして六道溝に於て村松組が新築中なりし四棟二十四戸は既に竣工したるが水道引込工事遲れ……

安東軍人分會總會

【安東縣】安東在鄕軍人分會は來る二十三日秋季皇靈祭の吉日をトし午前八時半より六道溝守備……の會務報告し講話終つて閉宴すべしこ

◎轉籍法大家族興行（元山）……會長の開會の辭……依り十六日同地に向ひたるが元山は京城分院長田中宗輔氏滯在……引續き一般患者の治療に應じつゝあり

朝鮮

大正十年九月一日 第七十九號

目次

▲口繪 白頭山上の天池（火山湖） 李王家の御慶事
▲李王家の御慶事……卷頭言
▲朝鮮統治の一轉機……水野政務總監
▲米國の最近事情……渡邊 綱茂
▲老壯の修養法……松村 介石
▲經典に現れた鑛物並其の製錬法……石川成章 水野錬太郎
▲牧民心書の紹介……葵 集
▲朝鮮 資料 美事及善行 良風醇俗……細井 肇
▲古史古書を通じて觀たる朝鮮人の心性……上田 讓心
▲內鮮同胞の融和……金 秉勳
▲朝鮮總督府施政に關する感想……富永 文一
▲往時の朝鮮に於ける自治の萌芽 鄕約の一斑（三）……大島 良士
▲小學校普通學校を中心とする地方教化事業の計畫……原 正鼎
▲內鮮人通婚民籍手續に就いて……高橋 隆職
▲宣教師問題に對する一考察……大垣 丈夫
▲地方在勤の官吏諸君へ……山上 租
▲同光會の飛機を駁す……韓 胤翼
▲同胞に檄す……崔 晩達
▲在鮮內地人に對する感想……鄭 有容
▲社會教化事業號に對する批評
▲總督閣下を頌す……大內 夏畦
▲京城から咸興へ……加藤 灌覺
▲內鮮融和の先驅者 薩摩の苗代川村（下）……石川 義一
▲朝鮮俗曲
▲本誌 社會教化事業號の反響
▲牧事雜纂（六）
▲詞增▲彙報
▲齋藤總督の地方巡視▲水野政務總監の黃海道視察▲專賣局開廳▲地方課及社會課の新設▲在外鮮人に對する施設▲地方官の異動▲名勝の巡査▲黃海道に於ける篤行者▲江原道の興風五ヶ綱領▲總督府工場調▲內地に於ける鮮人鮮事情紹介▲朝鮮事情宣傳活動寫眞會の盛況
▲新著圖書

弊店の代表的自慢の新製品 萬年筆賣出し

正十四金ペン付 正十四金白金保證付 インキ止式 萬年筆 定價二圓八十錢 送料十五錢

正十四金白金付大ぺん先付（エボナイト三分八厘軸） インキ止式 萬年筆 定價三圓五十錢 送料十五錢

今回販賣の新製品にして御試用の上御氣に召さず候節は御返品代金御返戻不苦候是非一度御使用願上度候

萬年ぺんの修理は完全に仕る可（目錄進呈）

京城本町振替二二二三 ウツボヤ書籍店

何處ノ子達モデスク画ガカケル

各府縣御當局小學校先生ノ賞讚ヲ博ス

教育資料 ウッシエ手本（國定教科書準據）

圖畫貳拾種總數冊 定價金參拾錢 送料金貳錢

太郎、此ノ窓ノ手本デ、使ッテモ、圖畫ト、彩色トガ、メキ〳〵ト上達シタト、先生カラオ花ニホメラレタヨ

私モ、オ母サンニ、三越デ買ッテモラッテ、每日オケイコシテイマスト、ダン〳〵、ヂョウズニナリマシタヨ

太郎ノ中ニ懸賞ガアツテ、ヨク當タツテ、賞品トシテ、次回發行ノ畫手本ヲ、寫册クレルノダカラ、寫シテ送ツタヨ

オ花ニ、六回カワツテ、當チ一年ニ、行スルノデスカラ、樂シンデ待ッテ井マスノ

大阪市北區老松町一丁目 發行所 柳瀨商店教育品部 振替口座大阪七三一番

特約大販賣店

大阪 田中商事合名會社 全國書肆問屋

仝 田中久榮堂書肆 全國學用文具問屋

大連 大阪屋書店 全國教育玩具問屋

全國雜記ノート問屋

特約店ハ其他各地ニアリ便宜最寄ニテ御購求ヲ乞ふ

住友精製型銅 九九、七五％

住友電氣分銅 九九、九五％

右多少ニ不拘御注文被成下度候

大阪市北區北野町五丁目

住友合資會社製銅販賣店

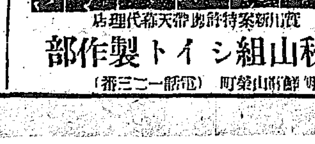
大印タバン時計

機械堅牢 示時正確 體裁優美

滿鮮總代理店 京城本町一丁目

株式會社 大澤商會京城支店

時計部 電話長二六九 寫眞部 同三八〇 自轉車部 同長三二一 振替京城



賀川新案特許帶天幕代理店

秋山組シイト製作部

朝鮮新山築町（電話一二三番）

婦人講壇

原田貞子さんの踏んだ道

(七)、結婚の出發の錯誤から

櫻井小學校長 河野卓爾氏

原田貞子の死に就ての批判、之は私から評へば先づ貞子の境遇性格事件の眞相其等の背景になるものを詳細に研究しなくては眞の批判は下されない譯であるが今いはんとする處は單に紙上に表れた記事をよんでの感想に過ぎない、私は之れを見て第一に胸を引いたのは彼のフランスのダビンチが自分の妻のモサリナに對する眞情である、愛の結果彼が自分の妻の肖像を描くに五年の心血を注いだしかも妻は其の出來上らない内に死んだ彼は愛妻の肖像に喪服を着せ寢室に飾つては沈みゆく心を慰めた、そうして佛フランス皇帝が莫大な金を挪つて買ひ上ぐべく要求をしたが彼は此の時金錢では幾何の大金でも應じられない皇帝の懇願に對して泣きながら獻上するがせめて自分の生きてある間は此儘をして自分の室を飾らしめよと哀願したといふ實例を思ひ出すが、之を引合にした時に貞子の結婚は第二義のものであつて其の成立に既に愛を缺いでゐる、眞に結婚生活のごん底が愛のない夫婦關係であつて其處に此問題の發生を豫想すべき大原因が潜んでゐる事は明かである。少し詳細に亘つて云ふと第一に結婚といふ重大事件が仲介人の言辭に依つて輕々に運ばれたと云ふ事が見へるが之は我が國に於ける家、本位の社會制度から胚胎したものであつて結婚問題に就ての改良は之等が皆に生きた證言である尚又貞子の死は婦人の解放婦人の自覺と云ふ樣な方面に對して深刻な教訓が殘されたものと思ふ自分は死者に鞭打つこといふ事は敢てしないが、假令夫の素行が記事の通りでありとしても彼女の運ぶべき態度は二つ運命づけられてゐると思ふ一は彼女の力によつて夫の素行を改めしむべく努力する事一は又彼自らの身の振方に就てもとるべき態度はあつただらうと彼女の死に至る迄には果して此の途を取つたか…非處には甚だ疑問がある、前後の關係を綜合して見るに彼女は眞に愛のない夫婦關係の中に埋もれて愛のない結婚を遂行し々として日を送つたといふ事になるが茲に婦人の解放、自覺が殘されてるものであつて結局社會制度の缺陷と婦人の傳統的束縛によつて此の悲慘事を招來せしめたものではないかと思ふ又一面夫其人に對しても其結婚の根本については大いに云ふべきものがあるが此批判は又別な立脚に於てなすべきものであらう

日滿聯絡大飛行

長距離飛行を體驗する爲めに

所澤長春間大飛行に就いて

教育部長統裁官 川田大佐談

陸軍航空學校にて計畫せる滿洲大飛行は教育部長川田大佐統裁の下に、愈廿四日より一週間に亘つて擧行さるゝ事に決定せり此に就て川田統裁は語りて曰く今回擧行する滿洲大飛行の目的は航空學校職員に

遠距離飛行 の實驗を與ふるを以て目的とするのであるが此の遠距離飛行を爲すには種々の變化が伴ふ即ち地形の變化或は氣象の變化等に因つて實驗せざれば畢竟遠距離飛行の經驗を味なふことが出來ないから之を今回試みたのに過ぎない

操縱者の健 康狀態や發動機の點檢等種々の考慮を必要とするは云ふまでもない既に大正九年三月京城に亦は本年六月旭川に向つて擧行した飛行等に鑑みて其の成績優秀なるものありしを以て今回も必ずや良好の成績を期待するものと信ず

然し是れ迄 は三區に分ち中間着陸を爲したるも今度は二遍でやらうと云ふのだから隨分操縱者も苦心するだらう最も今回の飛行は以前からの宿題であつた實は本年五月頃を以て決行する豫定で支那官憲とも交渉を續けたけれども例の支那式で仲々手つ取り早く事が進捗せずグズ〳〵して居る間に六月に入つた

滿洲一帶は 既に雨期に入るので例の濃霧に防げられて到底飛行することが出來なくなつたから遺憾ながら延期したのであつたが其れを今度漸く決定する樣になつたのである、飛行機操縱は素人の知らぬ苦心が伴ふものである譬へば羅針盤の如き磁石と合はして

其の方向を 示して行くのだが船舶の羅針盤等と同一の比較ではない船では方向を少々誤つた所でソウ大したことも無いが飛行機に於ては極めて迅速であるから一瞬間の誤りは飛んでもない方向に行く事があるから一通りならぬ苦心を要する殊に今回は内地とは

地形氣象も 相違せる上に朝鮮海峽は同じ樣な起伏が續くので發見し惡い所で鎭海灣の西南等は殊に然りである世間では操縱者が目的地に着陸せずして途中に不時着陸でもすること恰も是を操縱者の技術の拙なるが如く云ふものがある是は專門家から見ると妥當なるとでない

飛行操縱技 術の巧拙とは各別である發動機の故障や天候氣象の關係は全く運命である運不運と云はなければならぬ現に昨年京城に向つて擧行した時の操縱者阿部大尉の如きは平素優秀の技術を有しながら廣島に於て濃霧に防げられ前途を遮られて目的を果さなかつた事がある

全く是れは 所謂運不運と稱するより外はない、勿論出發に際して機體の點檢と外部から見ゆるものは精細に點檢するが内部の機械は見へないから救方もない殊に内部の機械は極めてデリケートに出來て居るから。自分は先發として幕僚と二十三日迄には

京城に著し 三日間位滯在する豫定である飛行機は可成一般の觀覽に供せしめたい考へであるが連絡飛行であるから直に其の機體の手入れ點檢等に時間を要するのみならず操縱者も其の準備等に時間を要するから今回は地方人士に飛行の説明等出來ざるを深く遺憾とするなる由

歐米列國で は盛に飛行機を使用して平和的に郵便飛行等に供して居るが是れは一朝戰時に際しては直に戰鬪用に使用する事が出來るのである殊に歐米列國では飛行機製作工場が完備して居るからイザと云ふ場合にはイクラでも製造する事が出來るではないか

然るに我が 國は如何だ自分等が斯の如き事を云ふと世間は直に軍閥主義を攻撃するから敢て寛歐はしないが國家の前途を思へば考慮を要するものがあるであらう云々

大森氏講演

歐米に於ける社會狀態

入城中の東京曹洞宗大學々監大森禪戒師は二十二日午後七時より若草町曹洞宗別院にて『歐米に於ける戰後の社會狀態』と題の下に講演する由師は明治三十六年より九ヶ年歐米に留學し又大正六年再び渡米して戰後の宗教勞働問題社會事業等を視察し此の程歸朝せしものなりと

愛國婦人會の活動

愛國婦人會朝鮮本部にては來る十月五日の總會迄に全鮮を通じ五千名の新會員と六百六十名の篤志寄附者を勸誘すべく活動せるが目下本部直轄(京城内)各支部委員部を通じ新會員及篤志寄附者の申込狀況を聞くに年内には優に配當數以上に達する見込なる由

公立普通學校展覽會

京城府内校洞公立普通學校々舍落成式を機とし府公立普通學校主催となり一は落成を祝する意味に於て一は社會教化事業の一部として來る十月廿二日頃展覽會を校洞新校舍に於て開催する由出品物は兒童の成績品は陳列するも之は第二とし重に社會教化と云ふ意味を重視し此の方面より見たる諸種の出品を蒐集し科學の進步、文化の發達を各校下の父兄其の他に直覺的に瞭解せしめようと云ふのである樣ですが而して出品方に就ては各方面に依賴し一面各委員が直接相談に伺ふとのことです斯の如き企は洵に結構で今日の事情に稽へ必要なる計畫と考へますそれで各方面より多數出品せられ有志て御援助ある樣望ましくあります會期は三日間とし晝は晝間幻燈夜は活動寫眞等をも映し可成有効にと云ふ考へであるようです

育兒ホーム音樂會

廿七日午後八時より育兒ホーム後援救世軍後援の下に長谷川町公會堂で音樂會を開催入場料は本町丁字屋日本青年會救世軍本營に於て發賣する由

仙友會射撃會

改正規則の仙友會射撃會は…者五十餘名極めて盛況なりし本社寄贈のメタルは若山、宇野の兩氏の手に歸せり一等以下左の如し

△一等若山 △二等宇野 △三等上月 △四等御井(以上五發廿五點) △五等林 △六等中村 △七等妹尾 △八等加藤 △九等瑞原 △十等清水(以上四發拔)

今日の惣菜

京豆腐丼 豆腐を水の中で細かにほぐし水と共に鍋に入れて布袋にあけて緊く絞り人參木耳などを細かに刻み煮出汁で柔かくなるまで煮た處へ京豆腐を加へ箸でかきまはし乍ら味をつけよく汁のしむまで煮こみほぐした玉子を入れてかき廻し汁の多い煮豆腐樣のものを作り丼に熱き飯を盛たるにかけて供す藥味には大根卸しが適す

娘義太夫を聽く

浪花節が覗いて(三)

降りつゞいた雨はまだに止まない。義太夫を聽くには却つて落着きがあつてお誂へ向きといふ十九日の晩、浪花館にかゝつた大阪娘義太夫合同大一座の初日を覗く。小屋の後の方に陣取つた時は一昇(糸源吉)が汗みどろになつて『鈴ヶ森』を語つてゐた。それもモウ終り際であつた。△君壽の『玉三』は最初サハリにカンを入れ過ぎた爲か……無論上出來ではあつたが……燒野の雉子を十分出し得なかつたのが惜しい。△龍光は時代物が得手ではないかと思はれるに拘らず『阿波十』を出して、お弓の引きよせてとお鶴の振返りのあたりシンミリ語りこなして聽手を泣かせてゐたのは流石に老巧なものと皆うなづく。△次に人氣者林之助の『太十』の上品なキチンとした態度で口から見事で三味線の糸で寸分の隙もなく思ひきり語り拔いた努力には敬意を表せずにゐられない。△林外はさうにでも自由の利く咽喉の持ち主である。『朝顔の宿屋』で何れもの人形なも十分に活躍させてゐるのは巧者だと讃められてゐた。そして此合ひと云ひ音曲と云ひ型に崩れの來てゐない…

今日の値段

(公設市場小賣値段) 罐詰類の部

罐詰	上一罐	[illegible]
同	中同	[illegible]
福神漬	同	[illegible]
鮭罐詰	同	[illegible]
牛肉大和煮	中同	[illegible]
海苔佃煮	小同	[illegible]
福神漬(大根目)	六斤入一箱	[illegible]
漬具	大同	[illegible]
生魚の部		
マグロ	百匁	[illegible]
サワラ	同	[illegible]
鯖	同	[illegible]
小鯛	同	[illegible]

玉關釜連絡船

發 朝六、五〇 夕八、三〇

廿二日 朝、對馬丸 夕、高麗丸

廿三日 朝、壹岐丸 夕、新羅丸

廿四日 朝、對馬丸 夕、高麗丸

秋季野外撮影會

期日 二十五日(第四日曜日)

集合地 午前九時本社前

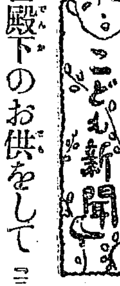
注意

一、撮影場所は出發の節發表します

一、機械のある方は誰方でも歡迎します

一、會費は頂きません(但汽車賃辨當代自辨)

主催 京城日報社寫眞部



こども新聞

東宮殿下のお供をして(三)

供奉員 陸軍中佐 濱田豐城

香港こ新嘉坡、この英國の植民地へ初めて上りまして、私共は慴きましたのは道路―道の非常に立派な事でございます。文明の國であればある程道こ言ふものが非常に立派に出來て居りまして、皆なが交通を致しまするのに、大變便利になつて居ります。香港の街は勿論の事、香港の田舍に至ります迄、總て埋木を致した其上に、アスハルトを掛けまして、少しも凹こんだ道がございませぬ。丁度自動車が其上を行きまするこ、何かが油の上を辷つて行くやうな心地がします。英國が世界に隨分の植民地を持ちまして、あれだけの發展を致しましたのは、その發展は英國人の勉強が基をなして居るのでありまして、夫れ等は總て道路であるこか、其他の施設に現れて參つて居るのであります新嘉坡に着きまするこ、彼所は熱帶でございますから物が澤山ございまして、種々な果物が澤山ございます。殿下は總て人が食る果物は食て見やうこ斯う仰しやつて、是等を召上ります。吾々お供の者が未だ知らない果物で、彼地の者が食て居る物も、總て召上つたのであります。其前に途中琉球へお上りになりました、そうするこ琉球の知事が殿下に獻上を致しました中に、エラブ鰻こ申しまして、長さが此位(二尺位)もありまする黑い蛇のやうなものでありまして、俗に海蛇こ申します。一寸見まするこ鼠を取る大きな蛇がありまするが、あれこ少しも變りがないのであります。蛇のやうに固く乾してあります。吾々は夫れを見ても慄こするやうな形でございますが、殿下はあれを食やうこ斯う仰しやるのであります。皆なも食ないかこ斯う言ふお話でございまして、閑院宮樣が吾々の膝部へ付けられたのであります。好きな人は食ましたでございませうが、大抵な者は見ただけでも氣味が惡くつて、迚も食られないのであります。殿下に如何でございますこお尋ねするこ、あゝ一寸美味いよこ斯う仰しやつてお喫りによつたのであります。夫れから古倫毋へ參りまするこ、何所からお聞きになりましたが、彼所には蜥蜴の非常に大きいのが居ります。此位(四尺位)なのが居ります夫を土人が食るのでございまして、殿下にも其蜥蜴を食て見たい、是非食つて見るから取寄せろこ言ふ事で、探しましたけれごも丁度其時には蜥蜴が手に這入りませぬで、非常に殘念がつて居られました歸りがけには是非食ふからこ仰しやつたが、歸りがけにも手に這入りませぬで、お食りになる事が出來なかつたのであります。良く吾々みたいな者は、何んでも彼んでも食べるのでありますけれごも、少しく裕福の家こか又上流の位置に立つ人は、一寸した物でも厭だこ言つて食べない。御飯やお菜の中に何か妙な物が這入つて居るこ言へばモウ食はないからこ言つて家の者を困らすこ言ふ事が、世間ではあるのでありますが殿下は兎も角人間が食ふこ言ふ物は何でも食つて見やうこ言ふ思召でございます。將來國家の皇帝こ成られて、社會の者を御指導になる殿下が、兎に角社會の者が食べる事が出來る物は、自分も經驗して見やうこ言ふ思召は誠に有難い事で是を殿下が物好きにされるこ言ふ事に思ふのは、誠に畏多いのであります。種々寄せ集めのお話を致しまするが、新嘉坡の直ぐ手前の方にカンボヂヤこ言ふ島もありまするし、又瓜哇こ言ふ島もありまするが、船の中で、誰か物知りが申しまするのに日本の南瓜は元カンボヂヤから來たのであつてカンボヂャの訛が南瓜になつた。馬鈴薯は瓜哇から來た瓜哇の芋が段々變化して馬鈴薯になつたこ言ふ事を話して聞かされました。或は然うかも知れませぬ。日本の薩摩芋が薩摩から來たものだこ思ふこ、薩摩では琉球芋こ申しまするし、又段々彼方に行きまするこ、唐芋こか申しまするあれも元は支那琉球から來たものかも知れませぬ。新嘉坡附近に參りまするこ、氣溫が九十度位になりまして、稍暑うございました。日本を三月三日にお立ちになります時には、横濱を出まするこ、天氣も少し寒さも變うございまして、船の中で暖爐を焚かなければ寒いやうな氣候でございましたが、二週間も經たない中に、殿下以下吾々共は夏になつて了つたのであります。皆な白服を着まして麥藁帽子に變つて仕舞ひました。この半年の間に私共は二回の夏を致しました。歐羅巴へ參りまするこ丁度春の花盛でありまして、歸りがけは又暑さで、日本ではまだ夏が續いて居ります。

愈々朝夕冷気お覚えの衣裳のお誂へは今

京都 大丸 京城黄金町 電話1196 京染呉服店出張所

紋付用 古渡 金紗 縮緬 白羽二重 白生地珍物 西陣御召 丸帯、友仙 其他京呉服 各種 殊に流行の金紗に小紋の染上り 品色々な 揃取揃居候

た染物は 例年の事には候得共トカク遅れ勝になり易きものの今年に限り成るべく早く御下命下され度一御一般次第流行各見本取揃御覧に入れ可申候

京日案内

五號活字十三字詰五行一回壹圓 △掲載料金は一回毎に二拾錢増 △料金は總て前金の事

求職 知人年三十五歲常職商業多年經驗出入業に從事英語簿記タイプライター可能不幸事業失敗の結果就職を望む高給不望 姓名在社

讓店 明治町一丁目目拔きの場所飲食店至急讓りたし御希望の人は左記御來談を乞ふ 明治町二丁目五〇番地 古道具商 土井直次郎

女中 入用高給にて雇度し 京城南大門小學校裏門前 德國洋行 電話一一參一

讓店 場所本町一丁目目拔の地至急讓りたし御照會は左に御問合せを乞ふ 京城旭町一丁目 旭庵 電話一四〇三番

金融 京取建株ニ金融 秘密嚴守日歩安御融通可申候 明治町一ノ七六保田方 電話長貳一一四〇番 竹下

讓店 洗張りゆのし店讓る 御希望の方は左記へ 吉野町警察官派出所前 吉野屋洗張店へ

招聘 高給社員 但内地人三十歲以上妻帶者 黃金町二 大陽生命

招聘 總務部長廣告係 電氣技術庶務係 希望者は履歷書携帶御來談を乞ふ 京城南大門通三丁目 東洋電池會社

採用 寫眞技術及見習生 至急入用 本人來談の事 希望者は 龍山兵營跡 獨立軒寫眞館 電話一〇二五番

求家 閑靜にして家賃六七十圓迄家族四人 大和町一丁目四十番地 鈴木

求む 活版印刷工場讓渡し希望者は價格至急相談し度し但し秘密嚴守の事 明細書を送れ 姓名在社

高島 來年ノ曆ガ出來マシタ 顧美ノ圓本内容豐富每月每日運勢方位吉凶相場隨意言ヲ重要記事滿載郵券三十五錢送レ 仁川宮町 高島易斷販賣所

金融 市街宅地並家屋抵當時價ノ七掛迄抵利貸用都合上可成大口歡迎 旭町一丁目四番地 協益社 京城支店 (島崎病院跡)

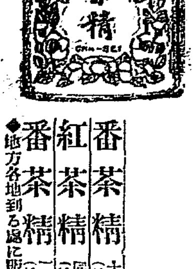
店員 募集 年齡二拾歲以上簿記ノ素養アル者保證人貳名ヲ要ス希望者ハ來談アレ 蓬萊町三 松原運送店

賣物 土地家屋貸家數件 病院前坪數百坪建物付 京城黃金町三丁目 電話二五參參 電話一八四五番 金國松之進

小店 員入用年齡二十歲前後希望者履歷書携帶本人來談アリタシ 龍山漢江通 電話五二九番 佐藤牧用達部

採用 見習看護婦ヲ採用ス希望者ハ履歷書携帶本人來談アレ 京城明治町二丁目八十二番地 牧野沃度研究所

看護 婦及見習生入用 希望者ハ履歷書送附又ハ來談 仁川小倉内科小兒科病院



茶精は何?

▲茶精の便利………耳掻き三杯位に熱湯を注げばすぐに純正茶となります

▲茶精の經濟………要る丈けづゝ使つて餘分な茶や茶殼の無駄がありません

▲茶精の清潔………完全に溶けて塵埃や不純物が碗底に殘る事がありません

▲茶精の美味………いつも一定したおいしい宇治のお出花が召し上がれます

番茶精 十匁裝衡罐(約一斗四升分)

紅茶精 同(約一斗一升分) 上

番茶精 二十匁入壺罐(約二斗八升分)

紅茶精 同(約二斗二升分) 上

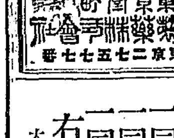
◆地方各地到る處に販賣店有り

市內各雜貨店に販賣す

『茶精』は宇治の茶葉から香味色澤などを飲むに必要な成分だけを科學的に抽出したものであります。外觀は挽茶に似て性質は全く異つたものであり外

日本茶精株式會社 總發賣元 釘本藤次郎本店雜貨部 電話四五〇二七七四

胃腸に 美味爽快の ゴフル を 各地藥店にあり



見よ!其眞價を! 惡疫豫防に、過飲、過食に消化不良に、胃腸の持藥に

定價 卅五錢 七十錢 一圓 一圓八十錢

東京日本橋 泰昌製藥株式會社 振替東京二七五七七番

▲冷卸清酒發賣謹告

九月二十五日より冷卸酒發賣こ同時に左記の通價格改正仕候間御諒承之上一層の御高命賜り度希上候

改正價格

一、清酒 四斗五升詰 一樽に付 金四圓上げ

一、同 一升壜詰二打入 一函に付 金貳圓同

一、同 四合壜詰四打入 一函に付 金貳圓同

一、同 升賣 一升に付 金十錢同

右

大正十年九月 平壤酒造組合

値上廣告

來る九月二十五日より左の通り値上げ仕り候也

大樽 壹挺ニ付 金四圓也

半樽 壹挺ニ付 金貳圓也

壹升瓶詰 壹箱ニ付 金貳圓也

小賣 壹升ニ付 金拾錢

大正十年八月 仁川酒造組合

移轉廣告

今般左記ノ處ニ移轉仕候間不相變御引立ノ程奉願上候也

元明治町取引所隣 天材木店

移轉先キ永樂町二丁目一番地

改キ材木店 北澤金藏

自動車講義錄

中央自動車學會

マラリア特効丸

○定價表、廿錢、卅錢、五拾錢、壹圓、壹圓五拾錢

有効確實にして實證を博せる本品は連用するも何等副作用なく身體を強壯にし完全にマラリアを根治す

龍山元町二丁目八十八番地

販賣店各地藥店 本舗 林藥房

修養團巡回講演　岩井課長送別會

機密漏洩事件

いよく　けふ　輿論高潮し市民大會

事件は意外に早く落着せん　府尹警務局を訪問陳情

所得額漏洩事件の勃發以來態度不鮮明の議を免れざりし吉松府尹も數日來稍決する所ありしものゝ如く或は總督府に車を馳せ或は京畿道を訪問する等八方何事をか

奔走

努力しつゝあるが然も今に於て出所の判明を見ず府尹徒らに日を過すのみで益に方策盡きんとする有樣なるに引かへ輿論の、いよく白熱する一方にて遂に耳を掩はんとするも能はざる狀勢に逢著せるを以て此際何も速に巡の態度あるに於ては府尹は自ら論ずるの時到るべきを想見し、二十日夜來

徹宵

官舍にありて熟慮劃策する所ありたる模樣なるが、果せる哉二十一日午前十時、自ら決心の色を面に現はし急遽總督府に車を馳せ警務及內務の兩局を訪問し遂に一段行を陳情せる上此際兩局の援助により以て本問題の解決を促進されん事を懇望したる樣子なりと云へば問題は益爛熟し所も意外に速かなる落着を見るに至るやも知れずと傳へらる

京畿道警察部の活動

讀賣新聞特派員　山副昇
時事新報特派員　小野久太郎
事業之日本社長　岩瀨健三郎

問題勃發以來傍觀的態度を取りたる京畿道當路者も事件は既に輿論となり火の手は益揚る一方にて最早放置するに忍びざるものあるを看取して乎、數日來前後數回に亘り京城府當路者の[illegible]したりと

掲載新聞某氏召喚取調

京畿道警察部にては二十日午後一時頃揭載新聞社員某氏の出頭を求め千葉部長自ら事件の顛末に關し聽取する所あり約一時間の出頭を求め事件の成行を聽取しつゝある模樣なるが尙揭載新聞社に對しても警察部に於て何事をか調査せるものゝ如し

掲載新聞處罰されん

問題の出所が何處にあるか未だ確かなる證據は揚らざるも新聞規則第十條第三號に於ける公にせざる官廳の文書及議事に關する事項中其第二十四條に於て「第十條第三號乃至第五號に該當する事項を揭載したる時は發行人編輯人を一月以上六月以下の輕禁錮又は二十圓以上百圓以下の罰金に處す」とあるに照せば本事件の揭載新聞責任者は當然法律上の制裁を免る能はず況んや京城府は自治團體の公署にあらずして總督府官制による純然たる官廳たるのみならず議案は個人の財産に關する秘密原案に屬すればなりと云はれてゐる

今日市民大會　午後七時京城劇場

所得額漏洩問題に關し府民の公憤は遂に輿論となり今や更に擴つて市民大演說會開催の運びとなれるが主催者は京城府民有志及び在城新聞記者團有志にして京城日々新聞社之を後援し愈今廿二日午後七時より市內壽町京城劇場に於て開催せらるべく一般市民の來聽を歡迎する由なるが何しろ稀に見るの演說會なると殊に市民と密接の關係ある會合なるを以て民衆殺到の盛況を呈すべしと豫想されつゝあり因に同會出演辯士は實業家、辯護士、新聞記者等約十數名の多きに上るべく其主要なるもの左の如しと

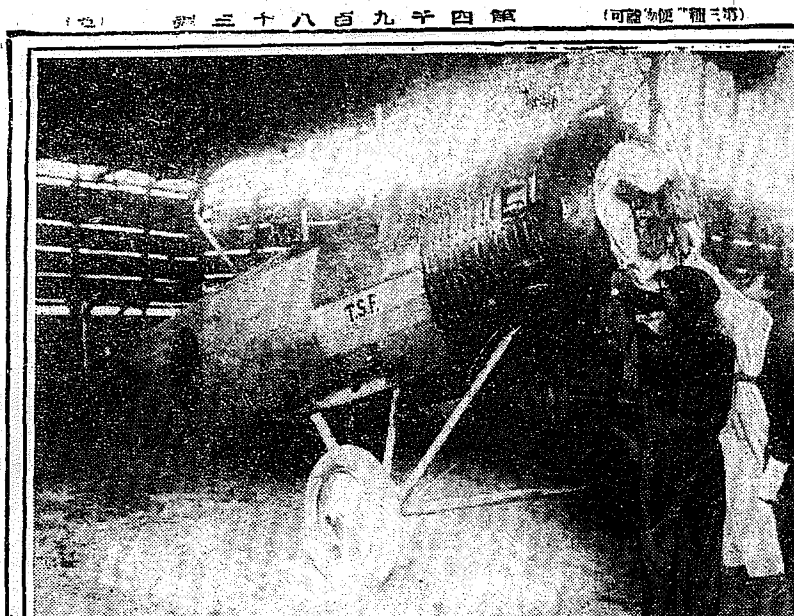
出演者（順序不同）
京城日々社長　有馬純吉
府協議員　大垣丈夫
學校組合議員　高山孝行
辯護士　朝倉外茂鐵
辯護士　入江義之助
岡山市民有志　辻本雪堂
京城日々記者　石原憲一
同　森二一郎

演說會開催出願取下

所得額漏洩問題に關し某新聞社にては何を感じてか市民大會を開催すべく其筋に宛之が認可を申請中なりし所一方京城市民有志及記者團有志主催の演說會開催の運びに至れるを以て遂に申請書の取下げを願ひ出でたりと傳へらる

狼狽して揉消運動

問題の出所は略目星がついた未だ確然たる證據はあがらないが現に衆目の等しく見る所であり事件勃發後の動作に徵し見るも如何にも夫れらしき風情ありと傳へられてゐる、然も彼は數日以來某々方面よりの探査嚴重なるに辟易し俄に狼狽の態をなして日夜圓滑なる揉み消し運動に紛めつゝありと云へば愈々以て臭氣紛々たるものありと嘲罵々くなり

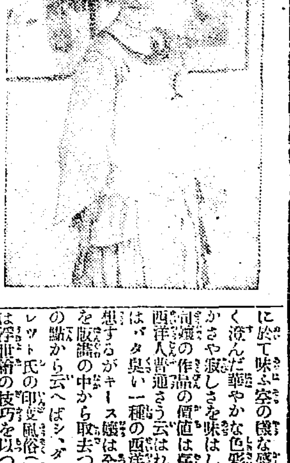


◇豫備飛行機到着す（於汝矣島著陸場）

英國閨秀畫家の描いた版畫展覽　銀行集會所にて　廿二日より公開

エリザベス・キース嬢

日本に於てその版畫研究に名を爲したる英國閨秀畫家エリザベス、キース孃は既報の如く當地銀行集會所に於て版畫及び水彩畫の展覽會を開催して二十二日午前十時より午後六時まで一般公衆に自由公開するさうである同孃の作品を見るに、アカデミックなる英國流の技巧が無味なる枯淡を示す處に於て水彩畫には感心出來ない處が多い然し改めて版畫に眼を移せば十年の餘にも足らざる時日を以て此の東洋趣味、殊に日本趣味の理解程度に驚かさるを得ない日本の浮世繪が持つ味ひとその色彩法に於て全然相違が有る如く、一種反對なる味ひを持つて居る廣重の寂しさには彿彿的なる法悅とも云へる喜びが含まれて居るが、キース孃の表現には恰も孤島に於て味ふ寂の樣な感じで美しく澄んだ華やかな色彩の中に冷かさや寂しさを味はしめる、又同孃の作品の價値は存じて居る西洋人皆通さう云はれゝば吾々はバタ臭い一種の西洋趣味を連想するがキース孃は全く此臭味を版畫の中から取去つて居る其の點から云へばシ、ダブリュ、バレツト氏の印度風俗（同所陳列）は浮世繪の技巧を以つて西洋趣味を表現してゐることが甚だしい相違を以て感受出來る。キース孃の明敏なる感受力は數枚の版畫の上に盛られて自然の質を表現し得て居る、殊に朝鮮風景畫に於て觀覽者は優れた幾枚かを發見することであろう。



セ將軍流石に憂色あり

【神戶發電】神戶に滯在せしセミヨノフ及び部下將校十數名は門司迄見送れる黑木少佐瀨尾廳間等と共に二十日午前十時四十分八幡丸にて出帆せるが流石に憂色ありて氣勢擧らず哀れ深し

飛んだ男爵樣の二男

東京市京橋區越前堀町一丁目八番地當時京城長谷川町榮屋方樋口要之助（三一）は一定の職業もなき無賴漢にて各所の賭博場を迂廻り寺錢を收得し居たるものなるが最近惡計を運らして本町署の警部なりと詐稱して各所に金員を强請しまた男爵の二男とか恩賜の金時計を所持する帝國大學卒業生とか樋口十郎左衞門の末孫なりと詐稱して長谷川町、大平町附近の飲食店を荒し廻り子女を欺きて多額の手切金を捲上げ居たるが被害者中には良家の娘某及び府內某有力者の外妾もありて樋口の檢擧せらるゝや附近居住者はヤツと安堵の胸を撫で下したりと本日檢事局に送致したりと

李相協氏起訴　尹子爵を誹毀せしとて

李相協氏が客春同問題に籍口し尹德榮子爵を紙上にて誹謗誹毀したりとの理由の下に尹子爵より告訴され數回に亘り取調べを受けたる東亞日報社李相協氏外一名は愈二十日起訴せられ不日當地方法院の公判に附せらるゝ筈にて公判開廷の曉には之により一時喧傳されたる分參奉問題裏面の複雜せる眞相も暴露して明瞭となるべく本裁判の經過は深き興味を以て期待されつゝあり

阿片を嚥み自殺を圖る

府內[illegible]町一六番地漢城券番妓生[illegible]（二七）は二十日午後三時頃自宅寢室にて阿片を嚥下し自殺を圖り苦悶中を家人に發見され直に弘濟醫院に擔ぎ込み手當を加へ生命を取止めたるが阿片は八年前夫某の存命中貰ひしものにて原因は身は貧困なるに加へて最近朝鮮花柳界の不振なるに依り世を果敢なみし者ならんと

京城の蒼穹にて豫備試驗大飛行

汝矣島原頭の著陸場も二十一日を以て準備工事が整頓した飛行機は同日から組立てを急いでゐるから二十三日には完成する筈だ同時に二十二四の兩日に試驗飛行をやる序に京城の上空を見舞ふことである一方競馬會場では中秋の空高く晴れの舞臺に馴く駿馬は走馬燈を見るが如く競走する眞に兩々相俟つた快絕壯觀を呈することであらう鵬程一千七百哩を翔破する勇士と飛行機は樋口中尉がサ式四二一號、今田中尉は一〇九號、依田特務曹長一〇五號小澤軍曹八〇〇號と決定した勇士の誰が一番乘で汝矣島に著陸するかそれに就ては當局も操縱者も知れないといふ、準備の出來次第その地くを各自飛立つ上に飛行中氣流の關係や航空路が一であるけれども鐵道線路や山岳峰嶺を目標として飛來するのだから操縱者の眼と頭腦の働きに依つて後の雁が先になることも珍しくないといふから先著一番乘が尤も興味ある研究中の娯樂である。

大本教公判第四日目

【京都發電】京都地方裁判所に於ける大本教公判第四日は二十日午前十時より開廷傍聽禁止の儘にて江木博士の辯論に入りたるが同博士は事件發生の動機を陳べたる後十九世紀の科學と宗教、二十世紀の科學と哲學とを評論し靈魂の存在を認めざるべからずと論じ中田檢事の論告を攻擊したりと云ふ

不穩文書を配布す

大正九年大韓獨立團の大檢擧の際逃亡行衞を晦まし居たる府內寬勳洞一番地洪永傳（三七）は鍾路署の手に逮捕せられたるが洪は獨立團金致爽に依賴され不穩文書を多數印刷配布せるものにて猶餘罪ある見込にて嚴重に取調べ中なりと

飛行機汝矣島出發時間

汝矣島に著陸したる陸軍飛行機は廿六日午前十一時汝矣島に著陸する日滿連絡飛行の搭乘將校に京城府にては府民を代表して壯麗な花輪四個及び月桂樹にプラチナのプロペラを配したる徑六分重量二匁五分の純金メタル四個を府尹の手より贈呈する筈であるが茶菓饗應後直に搭乘將校は接待委員の案內にて自動車を驅つて總督府、昌德宮、京城府廳を歷訪敬意を表すべしと

京城府より記念品贈呈　日滿聯絡飛行將校へ

は翌二十七日午前六時より九時までの間に汝矣島を出發し新義州に少時間著陸して支那官憲の機體檢査を受け直に長春へ向け出發すべしと

牛疫蔓延す　二百頭以上

最近京畿道北方各郡に牛の流行性感冒蔓延し或個の如きは二百頭以上の羅病牛を出したるが斯は咸南江原方面から南進せるものにて其病狀は牛疫に酷似して高度の發熱、食慾不進、涎、步行困難等なるが多くは三四日にて全治する由然し咸南方面では相當死亡率を示しつゝあれば當局に於ても油斷なく相當の手當を施しつゝあり殊に牛疫との關係上餘程愼重に取扱ひつゝあり

月星團檢擧　鍾路署で

鍾路署高等係りに於ては數日前より活動を開始して樂園洞及び嘉會洞方面より朴昌壽（一九）柳基宗（一三）の二名を檢擧嚴重に取調中なるが右は月星團といふ一團を組織して市內を徘徊して居たるものなりと

通信從業員の巡回文庫　娛樂と修養の爲めに

近藤遞信吏員養生所長

通信從業員の職務は晝夜を分たず非常に繁忙であるが故に修養の爲に書籍を讀む暇や夜學等に通ふ機會がないのは多數從業員の爲に甚だ遺憾とする處である當局に於ても豫てより之等從業員の修養に關する設備をすることに就て考究して居たが今回講習機關の設置と巡回文庫の開始とによつて此一端を行ふことになつた今その大要を擧げると

一、講習機關　全鮮の主要地所在の郵便局即ち京城、釜山、平壤元山清津大邱仁川の各郵便局內に講習機關を設け土地中等學校以上の教師等に依賴して國語、數學英語鮮語等の講習を開く

二、巡回文庫　全鮮の各郵便局及郵便所を數十の團體に分ち一團體毎に精神修養の常識涵養上有益なる書籍を配付し巡回閲覽せしめる

九州相撲　團體見物多し

府內明治町第一銀行裏の廣場に興行中の九州相撲は二十日夜二日目を打つたが元氣な所で頗る好評にて約九分の入りであつた一行中棧敷は以前常陸山門下にて能ケ嶽は大阪相撲の幕內で有力士連の多くは京阪の場所に在つた關係上京城にも多數の贔屓あること入場料は五十錢均一にて三日目は多數の團體の申込あつたと

下宿料の爭ひ

府內明治町日高友四郎は株で三萬圓も儲けた實業家だが未だ太平町下宿屋小澤フジ方に下宿住ひをしてゐた頃は一個十五錢の契約で二年間同居して其の下宿代をも支拂はず踏倒して行つたと云ふ理由でフジから二百四十八圓の下宿代請求訴訟を京城地方法院に提出した事件は頗る簡單な問題だが双方感情に走り裁判長も持て餘した、第一被告友四郎は既に時効に掛つてゐるから支拂ふ理由はない然も差押へ處分をして侮辱されたから今は意地だと抗辯し、原告フジは今は以前の樣な貧乏人でなく數萬圓の資產家だから文句無しに支拂つて貰れと云ふて片がつき相も無かつたが裁判長は何事も圓滿にと兩方の顏を立て被告は原告に百卅圓支拂つて示談事濟みとなる

◇法廷便り◇

▲子供引渡し訴　京畿道[illegible]郡[illegible]は京城地方法院に子供引渡しの訴を提起した[illegible]てゐた大正三年十一月姜氏は原告方を離縁し被告に再嫁し間も無く子供を生んだ共れは君先の種である事は爭へない事實だから當時引渡す樣にと交渉するも子供が四五歲になつたら相談に乘ると云ふから共儘にして置くと今は容易に應ぜぬと云ふので

▲刑事部の判決　法院刑事部李裁判長から廿日京城地方被告に次の如く判決された▲窃盜　金東根懲役一年六月金基祚同四月▲傷害　朴貨同金三十圓▲家宅侵入竊盜　林俊用懲役八月李丙德同一年崔恒末同一年金鋼東同四月▲失火　金野稻田同金卅圓▲傷害　呂圭德同三十圓

今日、明日、明後日

●加藤神社秋季大祭　龍山加藤神社にては本月二十四日恒例の秋季大祭典執行する事とて當日は種々餘興の催し物又一般參詣者には神酒の披露もあるよしなれば定めて當日は參詣人出多からん

全鮮弓術大會　十月九日優勝旗爭奪

朝鮮體育協會弓術部に於ては今回第一回全鮮弓術大會を十月九日午前九時より開催して同協會優勝旗爭奪競射を擧行することに決定した。猶會場其他の細項も左の如く決定した。

弓術部第一回全鮮弓術大會優勝旗爭奪競射略則

▲競技資格
一　團體競技とすること
二　一チーム五人を以て一競技團體とす
三　一チームに共團體の名稱を冠することを要す
四　一弓術團體より一チーム以上の競技團を出場せしむることを得但し人員不足の者は共資格なし

▲競技方法
一　競技道場は矢先十五間（的前）とす　但し次回よりは或は遠矢競技を加ふることあるべし
二　競技用的は尺二（但一尺二寸）一個とし的紋中黑を用ふ
三　持矢は各チーム四十本各自八本宛とし當り矢一本一點として最高點を獲たる團體を優勝とす　但し持點なし
四　各チーム一手宛を四回に分ちて競射し立順は矢振にて決定す
五　當り矢共他競射得點に關する事の決定はすべて審判者の審判に一任す
六　優勝者其他の同點競射は各チーム五人一手（二本）宛とし其の當り矢總計を以て決す再同點の場合之れを再びす
一　右決定事項の外必要の事は弓術部幹事會にて協議決定す

附記
一　道場は滿鐵俱樂部又は孤劍俱樂部にて行ふ豫定
二　審判者鎌田氏的野氏の內田氏三師範に依賴豫定
三　本會幹部は競技會萬端の事に當る

弓術部役員
弓術部專任理事　大久保雅彥
理事　天野雄之輔
同　三好省七
幹事　岩淵永松、早瀨友三郎、堀田遊魔、渡邊水哉、山下順平、的野甚、福本正、深川勝一

一　競技會期日　十月九日午前九時開始
一　申込期日　九月三十一日限り（書面を以て申込むこと）
一　申込場所　京城南山町貳丁目三十五番地朝鮮體育協會本部宛て
一　同　京城長谷川町百拾五番地三好省七宛て

競技會順序
一　開會（會長）一　競射（審判者三氏交）一　金的（競技出場者各自一手宛）一　競技（尺二）一　優勝旗授與（會長）賞品授與（專任理事）一　閉會（專任理事）

滿洲野球大會

例年の如く滿鐵主宰の下に來る廿三日より同五日迄三日間奉天滿鐵グラウンドに於て滿洲野球大會を開催する事となつた、其の參加チームは目下の處滿俱を筆頭として全奉天、錦江、撫順、長春及び鞍山の六チームで大連の實業團並に商業學校は參加せぬ模樣である、其の結果は滿俱は近來漸く全盛時の勢力を失はんとしてゐるに反し、全奉天、撫順、長春等は其の拔大に見るべきものありて今や滿俱に對して決して遜色を見せない程であるから今回の大會に於ては先づ勢力伯仲の間にある四チームの爭覇戰であるから今から多大の感興を惹いてゐる（奉天）

今日は　水原（小學校）

本社五千號記念巡回活動寫眞映寫第五組京城最終の日は二十日夜第二回常設館黃金館で開催した觀衆四千餘を算せられさしもに廣き同館も直に立錐の餘地だに發見しなかつた午後十時半閉會

これにて京城府內を打切り廿一日一行は仁川に乘込み同地瓢館で同方面の讀者を招待映寫した二十二日は水原で開催するが會場は同所小學校庭に決定午後七時より映寫開始する次の映寫地

二十三日　天安劇場
二十四日　鳥致院小學校
二十五日　清州劇場
二十六日　公州劇場
二十七日　江景劇場
二十八日　群山劇場
二十九日　裡里劇場
三十日　全州劇場
十月一日　光州劇場
同　二日　木浦劇場

九月二十二日ヨリ　浪花座

整腸消化劑　ビオフェルミン

優秀なる腸內制腐・整腸・消化・の効果を奏する本劑は總ての腸疾患に對し治療及豫防劑として乳酸菌劑中第一の聲價を有す

粉末及錠劑あり　全國知名の藥店にて販賣す

製造元　神戶市二宮町二ノ一　財團法人神戶衞生實驗所
發賣元　大阪市東區道修町　武田長兵衞商店

寛永御前試合

小金井芦洲 講演

第九十四席

竹『ハア二刀流、御生國は 武『肥後阿蘇ヶ嶽にございます 竹『お名前は 武『瀧本又三郎』 須藤竹之丞暫らくの間瀧本の様子に目を注けて居りましたが、何思ひけん 竹『コレ參れ侍』ハッ 竹『暫らく先生のお相手を致して居るやう、エー甚だ失禮でござるが、少しお待ち受けを願ひたい、早速取計らひます 武『どうか何分とも宜しく』其儘家來に相手をさして置いて、須藤竹之丞がやつて參りましたのが家老の大崎玄蕃 玄『オ、須藤氏、どうも近頃武勇會志願の者が餘り參りませんな 竹『イヤ只今一人參りました 玄『左様か、どんな人物で……』 竹『色白にして痩ぎす、一見弱々しい人物なれども、然し二刀流を致し、生國は肥後阿蘇ヶ嶽の神職の悴で瀧本又三郎と申す由、夫れに就て先達て殿様から仰せのありましたのは、彼の肥後熊本の城主加藤主計頭清正の家來宮本武藏と言ふ者、二刀流を能く使ふ若や當地へ尋ね來ぬとも限らぬ、尋ね來らば早速申せよと言ふお言葉でござつたが…… 玄『ア、左様〳〵』 竹『どうも我等の考へには、その宮本先生ではないかと思ひますが如何でござらう 玄『成程、それは事に依ると宮本先生かも知れぬ、では早速に參つて御前へ申上げて見やう 竹『承知致した』是から兩人同道で正則公の御前へ罷り出でました、何しろ此時は朝飯から歸つてまだ間がございませぬ、御前へ數多の近侍をお集めになつて、雜俳のお話をしてお在でなさる所へ 〇『申上げます 正『何ぢや 〇『玄蕃竹之丞の兩人御目通りを願ひます 正『左様か是れへ……』兩人御前へ罷出でると 正『ア、兩人打揃つての出仕何事ぢや 玄『恐れながら突然御目通り願ひましたるは餘の儀にございません。武勇會の事に就て 正『ホー 玄『就て今日竹之丞の所へ參りましたる一人の武藝者、生國は肥後阿蘇ヶ嶽、名前は瀧本又三郎と申し、二刀流を使ひます、只々達て君が仰せに肥後熊本の加藤家の臣宮本武藏と言ふ者が尋ね參るやも計られぬとの御言葉、どうも君に承はりし人物と其の瀧本又三郎と能く似て居ります、夫れ故お伺ひに出でましてございます、如何取計らひませうや 正『フ、ム』暫らく考へて居られたが 正『肥後阿蘇ヶ嶽の神職瀧本又三郎と申すか 竹『左様でございます 正『ウム〳〵夫れは武藏に相違ない、早速目通り申付ける、是へ同道致せ、且つ其の武藏と相分らば速かに抱へろ 竹『畏まりましてございます』そこで須藤竹之丞は御前を退り、自分の小屋へ歸る、此方は宮本武藏、何時まで經つても返事がない、何をして居るのかと、待ち疲勞て居る所へ 竹『どうも先生お待遠でございました 武『イヤ如何相成りましてございます』 竹『實は御前へ申上げたる所、志願とあらば早速入會を許せとの御言葉、就ては目通り申付けるから同道致せとの事にござるから同道致せとの事にござる どうか御一緒にお出で下さるやう……』是は弱つた、正則公の前へ出れば現れて了ふ、正則に知れないやうに詮索をしやうと思つたが、然し然う言はれて 武『然れば何うにも仕方がない』 竹『然らば宜しく願ひます』と直竹之丞と共に御前へ出る、一同の者は二刀流の名人宮本武藏の事は豫て御主君からも承はつて居るから、どんな人物であるかと思つて居ります所へ 竹『恐れながら瀧本又三郎同道罷り出でましてございます』正則公ジロリと御覽になると武藏に違ひない 武『是は〳〵上には例もながら麗しき御尊顏を拜し恐悦至極に存じます』 正『其方相變らず御健で目出度いな』 武『有難き仕合せに存じまする』 正『予は先達て朝鮮から立戻つて參つたが、其方主人主計頭朝鮮に於て天晴美事の働きを致し、無事立歸つたに依つて安堵致すやう』 武『ハッ』

各種の染物は(南山三角地)の 京都 京屋京染店 出張 新見本 種々 長 電話七五二番 振替京城八四〇番

仁川宮町二〇 荒川 咽喉科 耳鼻科 醫院 電話一〇二番

牧野氏應注射鑑定 永樂醫院 内科小兒科 皮膚花柳科 院長 今村純義 京城永樂町二ノ七 西本願寺前 電話一九四四番

電話二五〇 仁川 能勢(?)

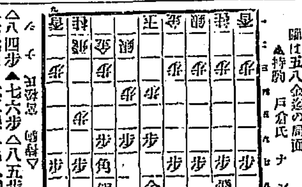
將棋新手合(二)

京東日本橋通町三四滿昌本將棋所

香角交 △五段 高松關三郎(東京)

角落番 ▲二段 戸倉五郎(東京)

續は五八金迄の局面 ▲持駒 戸倉氏 ナシ



△八四步 ▲七六步 △八五步(イ) ▲七七角 △六二銀 ▲七八銀 △五四步 ▲五六步 △六四步 ▲六六步 △七二金 ▲五八金 △五三銀 ▲六七金 △六三金 ▲四八銀 △四二玉 ▲六八角 △三三玉 ▲七七銀(ロ)

(以下次號)

△(イ)八五步と突く事現今研究の結果上手方さしては上々の手段なり

▲(ロ)七七銀は早し此處二六步と突き飛車先を進出する方順なり

九月廿三日

(舊暦八月廿一日) 金曜日 ▲己丑 ▲八白 ▲暗 劍 ▲丑寅 ▲佛滅 ▲婁宿 ▲定

▲八白 ▲登り過ぎては急轉直下不利の地位に落つる事あるべし

▼九紫 ▲午前中稍凶午後は大吉新舊事共に進むほど利益を占む

▲一白 ▲失敗多き日新しい事は冷に考へてから行ふべし衛生に用心

▼二黒 ▲倦怠の日小事と雖も侮るべからず新規の企て成り難し

▼三碧 ▲平穏なるも動もせば迷惑な事持ち込まる、旧暦事は吉

▼四緑 ▲迂闊にして虚を突かる、日求職金談縁組勞して功なし

▼五黄 ▲諸願成就の日開店旅行求職結婚其他文藝方面にも大吉

▼六白 ▲運氣よく諸事進む利益あり新事業の計畫に有利の日

▼七赤 ▲焦らずば拾ひ物あり急げば躓く他き日心して進むべし

演藝案内

喜樂館 本町一丁目 電話九七番 新改 滑稽 勇士の歩 二十六日より三大映畫上場 日活京都派 荒木又右衛門 京都派第一代記 ○パテー特作最新連續劇 大冒險大活劇 荒木又右衛門が義氣衝天の大活躍 全七巻 第三十一巻 二回目 第二の眼 全三十一巻の内 第三編 破滅の路 四巻上場 東京派第二部 悲劇 女夫星 全五巻 ○室井滑ぐ初買によい夢をみつめ……

浪花館 明治町 電話一六〇番 三日目 晝夜 ○大阪女義太夫界の重鎭 竹本綾之助 竹本彌栄子 合同大一座 (九月二十一日)

大正館 櫻井町 電話八七三 ○二十六日より新寫眞提供 ▲喜劇 我儘女房の失敗 ▲滑稽 長尺 ▲新派 悲劇 暮れ行く海 全五巻 ▲原作 男性美 全五巻 ▲俠客劇 佐原喜三郎 全巻五

黄金館 黄金町 電話一六三七 ○毎週金曜日寫眞替 ○二十二日より特撰映畫上場 ▲舊劇 血染の纏 五巻 ▲大活劇 死の魂 五巻上場 ▲新派悲劇 牧場の娘 全巻

浪花座 本町五丁目 電話三三八番 尾上菊十郎 實川延十郎

京龍館 電話三二一番 活動常設 女一代 全四巻 電のパール

急告

東宮殿下御西下後の御動靜第三報唯今封切仕候

廿一日 大正館

戰へ仁丹召して柔弱と

仁丹は……胃腸を整へ……疲勞を復し頭腦を明晰にす……旅行や散歩に……煙草の代用に……好適

時は秋なり天高し
仁丹飲んで食慾を增し
仁丹馬力で活動あれ

金言 迷はんよりは問へ (伊國俚諺)

赤玉ポートワイン

勞れし頭腦! 疲れし筋肉! それを敏活に恢復せしめて 新鋭の氣力を湧起せんとする 其處に適用される 美味 滋養 葡萄酒 赤玉の一杯ほど 痛切に明確に 人の精力と能率を支配するものはなし

189

呉服屋が五十円で出來る

呉服店開業法 拾萬部限り無代進呈 大至急申込あれ 織物問屋メールオーダビジネス 東京九段 久保濱呉服店

仁川 佐藤病院 院長 ドクトル メヂチーネ 佐藤小五郎 入院應需 電話四〇九番

東京芝愛宕下町四丁目一番地 鶴田靴商店 電話芝二二〇二 振東京四二七八

右側通行宣傳 『それが勵行實際を得さしむ可く』『右側を通りましやう』

九年度の決算 滿山學校組合

十個の國庫補助金に付き不明の

株式會社

……陸戰隊により保護せられ居留民は領事館又は軍艦に……を增しつゝあれば更に戰亂を見るべし因に宜昌にある外國軍艦……理の擧明を得さるべからず……參加列國も自ら如何ともする能はさ……に至らん事は米國政府の希望にして且つ……對外的重大問題……一致して……際なれば內政の事は暫時擱きて擧國……せん事を……す

朝鮮私鐵振興策（五）

私鐵協會の主張

（四）朝鮮には現在會社設立せられたるもの以外、總督府の認可したる會社未設立の豫定線あり此等の線路中にも緊要にして朝鮮開發上の價値偉大なるべきもの少からず政府は此等の線路に對しては等しく急速達成の途を講じ或は之を既設會社に分配し又は會社の設立を誘致し『朝鮮鐵道』としての全體の完全なる發達を期せざるべからず

（五）前記會社未設立の線路は彼の組人出願の當初補助金不要の條件を附して許可したる趣にて今日之れが敷設をなすも政府は之に補助を與へざる方針ならば到底會社を成立せしむる所以に非ずされど既設會社の線路か悉く未設會社線路よりも緊急にして朝鮮開發上の價値顯著なりと斷定し得べくんば即ち止む然らざる以上鐵道の敷設は事公益に關す單なる一會社對政府の問題にあらず宜しく其必要なるものは進んで補助を與ふるの積極的方針に改むるを要す從つて補助法の定額限度二百五十萬圓は是等に對して不足を免れず宜しく增額改正の要あるものと認む

（六）以上述ぶる所現在私鐵線の整理各社經營方針の更新は朝鮮鐵道促進上極めて喫緊の事に屬すと雖も現在の儘を以つてしては其實行甚だ困難にして又政府が斯く機能不十分なる各社經營の內政に干渉することは一面弊害の伴ふなきを保せず故に政府が此方法を執るには前述補助法の改正を行ふて機能を充實したるが上に監督々勵の手を伸るをも適切とすされば政府の命に從ふものに對してのみ改正法の恩典を與ふることゝしたきこと

（七）朝鮮交通政策は鐵道を中心として道路・海運・港灣・江運其他の施設方針を定めざるべからず實際問題として現在私鐵會社が其經營方針を定むるに付ても上記各交通機關とは密接の關係を有し就中水陸連絡設備・接續道路・停車場市街地・名勝地設備等勿論鐵道利用の爲めの設備なりと雖も比較的多額の資金を要するものに對して之れを鐵道建設費に準じ補助を與ふる意味に於て補助法の改正は頗る適機の手段なるべし

（八）鐵道敷設の前提として手押軌道の敷設をなし以て鐵道利用の素地を作るべき必要ある場合あり臺灣鐵道の如きは此方法に依り鐵道の發達を促進したること尠少にあらずと云ふ朝鮮に於ても之を鐵道の準備事業と看做し其投資額に對しても補助を與ふることゝしたきこと

現信締切

株不足にて公募せず

京城現物取引信託株式會社の贊成株申込は二十日締切れるが同社株に對する好人氣の折柄申込人員は七百八十七名の多數に上り贊成株申込は十七萬一千株に達し發起人は割當に苦心せる結果發起人持株五百株を三百株に減少せる有樣にて右贊成株割當は五十株迄五株百株以內七株二百株以內十株三百株以內十二株五百株以內十五株五百株以上は二十株の平均として辛じて割當を了せるが結局株不足の爲め一般公募はなさゞるべしと同株に對する權利は十圓を唱ふるに至れり

京城在庫增加

京城主要營業倉庫八月中の貨物出入高は入庫三萬六千八百二十七個評價額六十一萬九千七圓出庫一萬五千九百六十四個評價額百二十五萬八千五百八十圓月末現在九萬三千四百〇六個評價額三百十二萬四千百五十九圓にして七月末現在に比し個數二萬八百七十三個增加し評價額六十四萬八千四百八十三圓減少したるが入庫の重なるものは粟・麥等にして出庫の重なるものは煙草等なり（商業會議所調査）

京取仲買人組合に對し賣出を慫慂すべく交渉せしが大體に於て協定を得たるを以て仲買人組合にては本日委員會を開き細目の賣出條件を決定すべき模樣なり仲買人組合にては擬に朝鮮信託の賣出を拒絕したる關係もあり同株賣出に就ても考究せしが同社は朝鮮特有の天產物を採取し水產業の發展を資し並に全國天然氷の需給調節を計るべき國家的事業會社なる爲め一般事業會社の有利なるものを獎勵助長するは京取市場創立の趣旨たる地株賣買獎勵の意義にも適ふ譯なるを以て賣出しを內諾せるが如し

天氷倉庫公募

朝鮮天然氷倉庫株式會社贊成株は既報の如く昨二十日締切りたるが頗る好況にて申込は十數倍に對し近く創立委員會を開き割當を確定すべきが公募は一千株

○朝鮮銀行券　二十日現在左の如し

發行高　一〇四、八〇三、一一三
正貨準備
保證準備　五五、二〇二、二八九

上半月貿易

九月上半朝鮮貿易額は輸移出七百六十四萬三千三百三十五圓輸移入一千十六萬二千五百四十六圓合計一千七百八十萬四千八百八十一圓にして一月以來の累計額は輸移出千三百六十一萬四千五百三十九圓輸移入一億五千二十六萬四百四十八圓合計二億八千百八十七萬四千九百八十七圓にして前年同期に比し輸移入に於て三千三百七十八萬八千三百十四圓輸移出に於て百三十八萬四千七十九圓合計三千五百十七萬三千百九圓を減少せり而して出入の權衡を見るに九月上半に於て二百五十二萬二百十一圓の入超にして之にて一月以降千九百六十四萬五千九百九圓の入超額を示するに至れり

朝鮮の工業振興策 二

朝鮮產業貿易專務 古我貞周氏談

凡そ大工業の勃興には一定の要素がなくてはならぬ、即ち原料が豐富に存するや否や、資本が潤澤なりや否や勞力の供給は如何、原動力は如何、交通の便は如何、販路は如何。是等は大工業の發達ご否ごを決する重要なる條件である。然らば朝鮮に於て是等の條件は

條件は具備

せらるゝ、のであるか、私の思ふ所では大工業の目的に供せらるゝ原料品は乏しきを憂へない、動物生產品に於て將た又鑛物生產品其他に於て原料を求むる事は之を求むる方法にして完からば敢て乏しからぬであらう。資本の關係に於ては朝鮮內で之を求むることは只今の所容易でないかも知れないが本來朝鮮の產業は日本全國の資力を以て開發すべき筈で內地の資金を招致する事が

第一義たる

べきである、されば殖產銀行さか東拓などは努めて內地資金の招致を計り是れまでも相當に產業資金を散布しつゝあるので、其節一般が完全に實行されゝば資本の關係は憂ふる事でない次に勞力の點に關しては朝鮮內に八口千七百萬を有し內地勞働者に比し體格が優るとも劣らない鮮人勞働者を得ることは容易である、只能率に於て從來

工場的訓練

ご教養が乏しいので現今遺憾とする所であらうが之は人爲的に改善を期し得られるもので。生活費が低廉であるから勞銀も比較的低廉なるを得るであらう、交通機關に付ては今や私設鐵道の計畫が各地方に存し政府當局も亦之を助成しつゝあるを以て朝鮮の鐵道網の實現こいふ事は只時期の問題である、生產品の販路關係に付ては朝鮮自體の人口と內鮮間の經濟的關係及び滿洲露領との地理的關係に見て思半に過ぎるであらう。

東拓社債

【東京發電】東拓は更に社債一千萬圓見當にて發行の計畫進行中なり發行期は十月中旬頃なりと

株式（二十一日）

現株市場出來値

銘柄		前場	後場
京取	寄	一四三・〇〇	一四三・二〇
京取	引	一四〇・〇〇	一四〇・〇〇
仁取	寄	二〇三・〇〇	二〇三・二〇
鮮銀	寄	一三六・〇〇	一三六・〇〇
同新	寄	四〇・五〇	四〇・七〇
殖銀	寄	五三・〇〇	五三・二〇
同新	寄	…	一六・五〇
賀銀	寄	九・五〇	九・五〇
商銀	寄	四六・五〇	四六・五〇
同新	寄	…	…
漢銀	寄	四一・〇〇	四一・〇〇
同新	寄	一〇・五〇	一〇・五〇
韓銀	寄	三八・〇〇	三八・〇〇
東拓	寄	六〇・八〇	六〇・八〇
同新	寄	二〇・五〇	二〇・五〇
鮮土	寄	三一・八〇	三一・八〇
朝紡	寄	三五・八〇　三六・〇〇	三五・八〇
滿毛	寄	一九・五〇	…
京電	寄	五六・〇〇	五六・〇〇
同新	寄	四一・〇〇	四一・〇〇
電興	寄	七・四〇	七・〇〇
朝紙	寄	一八・〇〇	一八・〇〇
朝郵	寄	三八・五〇	三八・五〇
鎭鐵	寄	八・七〇	八・七〇
中鐵	寄	三七・五〇	三七・五〇
湖鐵	寄	二一・八〇	二一・九〇
同新	寄	二六・五〇	…
東亞	寄	三九・〇〇	三九・〇〇
同新	寄	一七・五〇	一七・五〇
朝燐	寄	三四・〇〇	三四・〇〇
乙の部			
信託	寄	一〇三・五〇	一〇三・〇〇
安取	寄	三三・五〇　三三・八〇	三三・五〇
大新	寄	一三八・〇〇	一三八・五〇
上取	寄	六七・〇〇	六五・〇〇
新東	寄	一三〇・〇〇	一三〇・〇〇
短期取引			
京取	寄	[illegible]	[illegible]
仁取	寄	[illegible]	[illegible]
大新	寄	[illegible]	[illegible]
滿毛	寄	[illegible]	[illegible]
朝紡	寄	[illegible]	[illegible]
亞新	寄	[illegible]	[illegible]
拓新	寄	[illegible]	[illegible]

東京現株

銘柄	廿一日前場	二十日後場
鮮銀	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東拓	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東取	[illegible]	[illegible]
滿毛	[illegible]	[illegible]
湖紡	[illegible]	[illegible]

出來高　甲七千五十枚　乙四千五百五十枚　甲八十二萬九千五百枚　乙四十五萬九千九百十枚　期四千八百五十枚　計六十九萬九千三百五十枚

大阪株式

銘柄	二十一日前場寄付	二十日後場大引
大株	一五七・六〇	一五九・五〇
同新	一二九・〇〇	一三〇・二〇
郵船	一四〇・五〇	[illegible]
同新	五三・六〇	[illegible]
商船	六〇・二〇	六二・二〇
同新	二〇・三〇	二〇・三〇
鐘紡	三六・四〇	[illegible]
同新	五六・〇〇	[illegible]
東紡	五三・五〇	一五五・八〇
上取	六七・五〇	[illegible]

銘柄	二十一日前場大引	二十一日後場寄付
大株	一五八・三〇	[illegible]
同新	一二八・〇〇	[illegible]
郵船	四〇・一〇	[illegible]
同新	五二・〇〇	[illegible]
商船	六三・六〇	[illegible]
同新	二〇・四〇	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	三六・六〇	[illegible]
東紡	三五・六〇	[illegible]
上取	[illegible]	六六・四〇

安東株式

〇二十日後場　安取先當　寄付 三三・五〇　大引 三三・二〇
〇廿一日前場　安取先當　寄付 三三・〇〇　大引 三二・九〇

前場は昂騰

關門は極力買瀨切

左なきだに大飢裂入りを見る不安濃々のは昨場京取寄桑短期一圓臺に突込み買氣一入買氣萎靡を露呈し測れば必然さするが如き情勢に陷つたが買方もさる者此日四圓方の見せてはマバラ買方の恐怖拉がる誘ひて場面を一層惡化せしむる恐れありさして關門は極力買瀨切つたので辛うじて選割れを免れ中週より大引間際に至つて存外小賑かりな呈した機先今朝は愈々立直り見る强氣の買物に短期百五圓さ一圓二十錢高に寄付跡八九十錢を採んで六圓さ付けたが買物絶かず再び五圓七十錢さ押し一圓十錢引け

一圓十錢高

九十錢引け今週は案外氣鈍く四圓九十錢跡五圓一二十錢度な往來したが二の廻りは六圓五十錢さ躍進し七八十錢さ伸びて七圓十錢さ引け一圓八十錢高來週は七圓十錢さ寄り七圓ドタを安値に五十錢さ打止めたが二の廻りは

川崎金龍中津留

の買物立ち八圓さ始め九圓八十錢の高値が現はした

新田井口能く賣向ひ

眼先師の利喰も添ひて八圓が此邊を盡にダレ八圓七八十錢を採んで九圓さ打止め先に引け眼先一

三圓高

はしむる商状を呈し其他大新安取は氣重く保合つた

京城株式現物取引市場仲買人　株式に御便宜の取扱申候　信 吉見株式店　京城府明治町一〇八　電話長一二六五番　振替八一〇六九番　信託部

戰機愈々熟す

新田川崎の對抗戰如何　眼先沸騰せん

京取は昨後場危ふく百圓臺を潛らんとしたが軟派の利喰さ押目狙ひの買物に引際破綻切り直つて今朝迄に三圓の破綻を示し眼先愈々突込んだ反動が現はれるのではあるまいかさの觀測を下すものが多くなつた果して如何に場面が轉換するか豫測を許さぬさして角も見に川崎筋に依りて計畫された作戰の發展は大に注目すべきである

力ごする硬軟の對抗

戰が今や刻々さして

機運熟しつゝある

こそは事實である。而して風模に滿つる徵候がありて今日迄來週物に强氣が力を注いだのは現に川崎筋に依りて計畫された作戰の發展にして日歩高を犧牲として短期に玉仕込みを了つた後一氣に來週を煽る同時に短期を受けて日歩を低下せしむ

一般買氣は必然

短期に集中して或は

群衆買ごなるやも計り難し

其の機を逸せず買玉を抜けんさするは仕組

（マ）京城株式現物取引市場仲買人　仁川米豆取引所仲買人　廣澤正次郎　仁川海岸町三丁目　電話長七六番

流れて過ぎた人氣

過般の暴落が仕手關係を主因としたものであるだけ此迄は一反騰がなければ止まないながら相場は其際の人氣を加へて遂に大株に對する疑惧より再度の呆れ氣ない氣崩れさるは止むなき成行きされ身邊が暗の如く危機に臨んで居るさすれば其結果如何により大株の受くる打撃は人氣的にも實質的にも可なり大なるものがありとして不安に驅られるのは當然であるもの此に至りては時に想像の如く幾何の分配が容られるものゝ種立金の分配に對し此位の程度は何等かの企圖ありさ傳へ此の氣を緩くして投げ出すに至つては偽りなく然かも此等の浮説が相場に波及して投げ徒に聞かれて過ぎたるに至らば何に於ても競ひ此等の浮説に對して不安に囚れ軟派の術策に乘ぜしめつゝあるを推察するに十分である

短期日歩

銘柄	算定	賣方	買方
京取	一〇・五〇	一〇〇	二・七〇
仁取	一二〇・五〇	一〇〇	一・五〇
大新	一二九・五〇	一〇〇	一・八〇
滿毛	二六・〇〇	一〇〇	二〇〇
朝紡	一一七・〇〇	一〇〇	三〇〇
亞新	二・〇〇	一〇〇	三〇〇
拓新	二・〇〇	一〇〇	二〇〇

主要株歩ミ値段

銘柄	前場
京取（今）	[illegible]
京取（來）	[illegible]
大新	[illegible]
安取（今）	[illegible]

後場は沸騰

大玉が果して幾何の値頃に消化し得べきや頗る興味ある問題

まれたる强氣の軍略にして十三週間より買下り短期のみにて既に七千以上の買建を有する川崎二千以上んな有する金龍中津留の千八百合計一萬以上の

題は百井口中の各七百を主なるものさして未だ揃ろくべき玉數には達し居らず買方が纏つた處を扇面的に賣建げんさする豫備玉を殘し居ると見ればあらざるかさも察せらるゝが强氣中には新田の賣玉今來週を通じて千餘に達し居るを以て居る向きも見做かに强弱の弊が離れ兼ね雖きも眼先の反動高は免れ難き形勢であつた

後場の京取は川崎買に仁川筋の買物あり短期十一圓四十錢さ沸騰して四圓十錢の高値あり

六圓十錢高

引け今週十三圓五十錢さ寄り四圓臺あつて二の廻り灼喉に一圓五十錢さダレ

四圓四十圓高

引四圓ありて二四五十錢さ引け三圓五十錢高を示し大新は又復前場次の桑落を入れ二十圓に寄つて一圓五十の安値あり二圓五十錢と引け四圓五十錢安

米況（二十一日）

仁川期米　前場激騰

昨後場阪地の九圓臺突破に買氣る刺戟せし場面は二十九圓九十八錢さ躍上げ二錢さ手堅く打止め引跡夕場高に東京大阪の氣配高を受けて今朝は更に人氣を盛返し立會へは當限出來ざりしが中二十九圓八十錢さ各の買いに步め先二十圓十九錢

二十七丁高に寄付

▲第二節　大阪寄氣配さの三十九圓〇一錢に二節臺割れの八圓九十四錢を入れしかば忽ち人氣を阻止して賣割れの二十九圓八九十見當人氣なりしが立合へば當限出來ず中六十錢さ下寄せしも先案外强硬にて三十錢さ始め賣方の斷引に〇九錢さ下押せしも各店より前れ物無鐵に現れ忽ち歩調を一變し買方の操場ご相俟げ四十錢の買いに二十九圓二十錢を飛び中物に六十錢を寄付き

▲第三節　當限二十九圓十錢さ躍騰に引九十五錢九十錢さ中九十錢を寄せ五錢さ頭重きも先限は崩れ殘りの買物を以て

五錢

詰め急き喚びる先の買方の手に押せしも押目は少しの崩れ買ひ接へず

捲土重來七十

▲第四節　當二十錢中九十錢より八十五錢と始め先六十錢より五十錢さ地の仲値みに頭重く採合ひしも押目は買物袋へず六十一錢を返し五十二錢

▲第五節　當限出來ず中八十五錢さ重く先五十二錢と始めは地場二流筋の買進みに六十錢と安へ五十六錢

▲第六節　當中二十八圓より六十錢さ手堅く採合ひて引

錢ご新値に忽ち八十五

早耳買を喚び吹出し七十八錢さ尙反撥の餘力を殘して大引せり

位置轉到す

頃日來阪地との鞘開きに惚れて買爺みたる地場二流筋は共都度堅く作人氣いふ注目に値すべき手口の無かりしに買叩かれ剩さへ買方側には之れさ爲め中には多少腹のクラ付き始め向きもありしが折柄の目立ちより寄せり買物も入れんさする手口現はれ今朝は更に横槍買ひ說の旱耳筋が好機逸すべからずと大擧買進みて遂に三十圓八十五錢の新高値に吹田し一時回復の見込み商ひ到るに至り阪地さの鞘も大に縮少し尙自然の鞘に復せんさする機運を現はしつゝあり

金太の奮鬪買

一時新來氣に捕はれて賣に變じ短は阪地さの鞘擴大に過ぎたる處より其後再び押目買に復し二十九圓擱みより盛んに買進みつゝありしが昨後場不二商業より東京筋の肩代りの成立するや今朝は更に獨々奮迅の勢ひを以て買捲り右の東京筋さ步調を一にし他筋一大奮鬪を試みんさしつゝあり

東京筋の肩代

阪地さの鞘擴大に乘れ東京の有力者たる秋良及木徳等より廻りたる買玉の肩代りを要望して當地不二商業に向け之れを委托し來れるが共れに應ずべき物色の折柄たる好機に約三萬石許りの買建玉を一手に纏りたる買玉なく百方對し共交渉を進め

二十九圓九

跡より三萬石の引局止めか値の

十二錢にて二萬石の

肩代り成立せり

尙同筋は今朝は朝鮮米に著眼し

大阪沖著二十二圓七十錢買進み

るもの込みあた

ら何程にても買對ぜんかの意込みなりさ

値惚れ賣警戒

賜作人氣の良甚いにて久しく買方に占めたる金組の何流れにも等しき現物ありしが突如右より目立ちたる買物現れ然か氣崩に弱くもしも後場より步を騰り々大賣店の喚び上げ大々に彼等は急に慄へ乘せるも賣方一派は好機逸す可からずさ買捲りしか各方面の良品の夢に動かされ新る種別に以て相場は咬合の形で手段の場面の手張りより觀期するにありしが

米風餘聞

殆んご半ヶ月の間買ふては叩かれ投げては賣いて直すこ云ふ工合に賃せ十九圓臺で買方に苦しめられた殘念な記憶が今度は逆に賣方が困れ付くさ云ふ見へて來た樣だが斯なれば苦しめられた分ヤロウと云ふ所が減じて云ふ昂揚りの買方丈けが何しろ利ふ連中のお惱みである苦だ肝いた逃げたい適ふして來た久しく相場が上足に拔けが到つては細心の注意がある賃方も到て居ないの場面の斷べ來る吸ひ寄せて居る此の相場か八月に歸れても外な後下値付き云ふ事が取吹くし瓜さ等くも早い赤やかに押す事が來る奴な分りも早い外の相場が上る取多いが行つたり戻つたり赤い直ぐに下押し居るで反動で直ぐも引き絡りになると思ふが來て居るのは相場が弛みて居た頭に出かかつて見れば其處でやつて居れも取る今後の相場が上昇する所へ來る心が少しきまり何とも云ふ事は出來ないと思はれる方に付きて期待に出るのが賣り方にとつて居るやうな事は今後の相場は見物であらう

後場一圓臺

▲第一節　當限來ず大阪寄三十九圓三十錢の高移りに中三十圓十錢

先二十一圓ダトご二十二丁の上放れ

付たり

▲第二節　當限來ず中三十一圓十錢より〇九錢引公定十錢先三十一圓丁度と始め

二十錢ご跳上げた

り

大阪の跡安噂れご臺割れの八十錢ご反

し八十四錢引

▲第三節　當限出來ず中二十九圓九十錢公定九十二錢を入れ七十錢の安値を入れ公定三十七錢より二十三錢先九圓八十四錢より七十一錢と臺割れ六錢引公定八十一錢

▲第四節　先三十圓六十八錢より七十錢へ三十錢と返し五十四錢と突込み八錢引公定六十錢

○廿一日前場　寄付 三〇・一九　止値 三〇・七八　高値 三〇・八五　安値 三〇・〇五
▲二十日後場　二九・六五　二九・九二　二九・九八　二九・六五

前場公定値 一節 三〇・一九　二節 三〇・三三　三節 三〇・六五　四節 三〇・五五　五節 三〇・五七　六節 三〇・七〇
後場公定値 二九・六五　二九・七三　二九・七六　二九・八二　二九・九五

銀込 當限 先限　三〇・一八　三〇・〇五
取組高 當限 中限 先限　二九・〇五　二九・〇一

京城正米

昨氣丈持合の折柄仁川市場には東京筋の正米買附盛んに入込みて人氣沸騰を傳へ共餘波は今朝更に定期にも及ぼし期正相呼應して人氣を煽ほり始めしが如く午前中移出の漸増を告げて地場の間には稍騰貴す

合格

仁川本三十二圓三十錢

京城穀良三等

二十圓三十錢　にて平澤三等新米

三十圓五十錢

にて四百二十叭の手合ひ引けれたるより地場商内も之れに連れ各等五十錢高の三等合格二十八圓五十錢地揚上玄二十六圓五十錢を唱ふるに至れり其他白米も二十九圓入十錢七十錢高を示し雜穀は稍改良補七錢六厘在來補七錢二厘さ一厘方引締めたり

小麥

過般來南鮮地方の凶作米氣味の本品も此方面に地價騰貴の爲め移出筋は價頭狙ひに見送り姿さなり南川新米物は仁川渡しの十六圓八九十錢の買望なるも賣人は二十六圓五十錢以上は不引合なりさ

仁川正米

一て頭いて進ます氣配に三十錢安の唄へなり

急騰

暫地北島商店と東京手筋の間に於て昨日二十八圓五十錢を以て一萬五千石許りの大取引行はれたる揭句の正米さて今朝は定期の爆發に添へ人氣更に新米は三十一圓五十錢臺にて現米も約行はれ居る有樣なれば賣人も鼻息荒き事尠しく此邊賣物殆ご無く眼先一段の高模様なり

一氣七十錢方の

騰し

釜山正米

今朝市場は人氣好調一般賣氣旺盛に氣配漸次好强さなり穀良慶北三等穀良三十圓前錢分に二十九圓三四十錢所にて四千二百餘の商內ありたり大豆は正米に伴れ好況にして十五圓三十錢見當を示めせり（二十一日）

群山正米

十月末限二十九圓十三錢先限九圓三十五錢現物二十八圓六七十錢（二十一日）

內地正米昂騰

今朝の內地正米は下關待合
東京五十圓
大阪三十錢高
せり

東京期米

	廿一日前場先限	廿一日後場先限
寄付	三八・七九	三九・〇七
二節	八一	…
三節	八八	…
四節	九七	…
五節	九一	…
六節	八八	…

大阪期米

	廿一日前場	廿一日後場
當寄	三六・二六	三六・五〇
止め	三六・〇三	三六・三三
中寄	三八・〇五	三八・三一
止め	三八・〇一	三七・九〇
先寄	三九・〇四	三九・三〇
二節	三九・九九	三九・九〇
三節	八・九〇	八・〇二
四節	九・〇一	〇六
五節	一九	八一
六節	二二	八一
七節	三三	…
八節	三三	…
九節	一六	…
止め	…	…

仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町　㊣ 仲買店　電話二八一・長二八三番

仁川米豆取引所仲買人　布井仲買店　電話三二〇・三五四番

兵庫期米

	廿一日前場	廿一日後場
寄付	三八・一九	三八・二五
止め	三八・二五	…

下關期米

	廿一日前場	二十日後場
當限	寄付　止め	寄付　止め
中限	三六・三一	三六・三一
先限	三六・六六	…

大阪三品

	廿一日前場寄付	前場大引
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]

	廿一日後場寄付	後場大引
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]

倫敦銀塊相場三十九片八分の七米棉三十錢安

生活の改善は臺所から

特許 富貴竈

御飯の出來が早くて美味 焚物は僅かに三分の一

類似粗惡品に御注意を

◆發熱量の比較◆ 普通竈の新一瓦の發熱量は二千四百二十カロリー 完全なる富貴竈は八千百四十カロリー

全國到る處 有名金物店にあり

ネッスル ミルクフード

母乳代用 病弱、老衰 産前、産後 催乳

到る處藥店 食料品店にあり

創業1866年

包裝料として郵便切手拾錢と此の廣告の切拔送附の方に見本進呈

横濱郵便局私書函三〇四 ネッスルミルク會社

朝鮮總代理店 仁川本町四丁目 白神洋行 京城南大門外 白神洋行支店

新田帯革 耐水調帯

(定價表申込次第進呈)

記念特價大提供 掛圖發行 六週月

京城南大門通二 電話五四九 上田寫眞機店

ドイツ製カメラ新荷着

職業

一切發與し製品永久確實に買受 日給二圓迄 說明見本無料進呈 東實特許內外實用品簡單樂な選男女自宅で出來年中無休機具 大阪西區九條中通四丁目四〇四 特約店募集 友榮商店

青金屬

京城本町二丁目 電話本四一七〇 振替京城一三九一 村木時計店 時計

小生名義ノ證券京城信託株式會社株券乙ノ一八九六號ヨリ一八〇〇號迄所持セラルヽ方ハ該會社ヘ御申出下サレ度此段廣告仕候 以テ及御通知候也 記ノ御申出無之場合ハ九月三十日迄ニ御申出紛失相成候モノト見做シ可申候 京城本町二丁目拾參番地 山根茂

痔にはこの藥

痔疾新劑 ヒット HEMORRHOIDAL SUPPOSITORY "HIT"

東京肛門病院長 谷泉先生創製

痔核。肛門裂創。痔出血。脱肛。痔瘻。肛門周圍濕疹。肛門搔痒症。其他肛門病一切を完全に治癒する專門大家の科學的新製劑一切らず灼かず誰でも自宅で手輕に治療出來る。

藥價一圓十錢。二圓。特用五週間分四圓八十錢。送料市內各十二錢地方各十八錢倒十各四十五錢

先づ第一說明書を要求せられよ。院長の述べられた自宅治療法說明書申越次第無代進呈

發賣元 東京社藥品部 東京市京橋區疊町一番地 振替東京四三三四九番

特約店（東京）玉置、大木、福井、中田。（大阪）高橋、丹平、小林、實藥合社。（名古屋）小林本店。外有名藥店にあり

入院隨意

京城南山町二丁目六番（天眞樓ヨリ四三軒下ル）

片山內科醫院

電話一九五 片山信夫

發行兼編輯人 泥谷良次郎　印刷人 八川三之介　京城太平通一丁目　發行所 京城日報社

浮草（59）

入江新八 作　守田早苗 畫

畫家の家（一）

成日の午前中に秋子は一つの速達郵便を受取つた。それは穎我大郎からのものだつた。

『何んだらう、速達なんかよこして……』

秋子は思ひながら籐椅子に腰になつたなりで、その手紙の封を切つた。丁度午前中の書き物の一鍋を終つて大分腦が疲れて來たので、一休みしたところだつたので、丁度さういふ時に情人から來た手紙を讀むことは一つのレフレツシユメントになるので、秋子は心嬉しくその封を切つた、讀むと斯う書いてあつた

（今日は本當に夏らしい夏ですね、私は斯んなハツキリした色彩の日をよろこびます。斯ういふ日には何かしら、ぢつとしてゐられない氣がしますそれで今頻りに旅を思つてゐるのですが、何處へ行かうか一寸心當りがありません、併し一兩日中には必ず此のアトリエを空にするだらうと思ひます。さうするとまた暫らくお目に掛れませんね。

で、暫らくお別れする前に貴女と別杯を酌まうと思ひ立つたのですが何うでせう、今日日陰の少し出來た時分からお出掛け下さい。他所から貰つた品や、何だかいろいろ御馳走するものがあります、乾度お出下さることゝ信じます。

それから、若い人の中誰でも一人お伴れ下さい、貴女のお氣に召した人を伴れて……でも、面倒だと思召したら、これは貴意に任せます。右取急ぎ御招待迄……私は今日は一日、夜もずつと在宅ですから何時にお出下すつても好いですが、成るべくならば日の落ちない迄に御出で下さることを望みます。早いのはいくら早くてもよろしいのです。晝の光線で、私の近作を見て頂きたい希望もありますから、相なるべくは早く……』

秋子は時々微笑しながらその手紙を讀み終つた。彼女は穎の手紙が中々ズルイと思つた。若い人の中で誰でも一人お伴れ下さい、貴女のお氣に召した人を伴れて………としてあるのを中々味をやつたこいふやうに思つて思はず微笑んだのだが、そのほゝゑみは少し秋子に取つては苦笑に近いものもあつた。穎の心持はよく分つてゐる。それにも拘らず『朝鮮から來た人を』とも『あの道代さんを』とも『淺井さかいふ人を』とも何とも書かずに單に、誰か一人、好きな人をと書いてあるのが心憎かつた。

秋子は、義理にも道代を伴れて行かなくてはならないと思つた。もつとも近い中に一度道代を伴れて穎のアトリエを訪ねやうと思つてゐたので、今日は丁度好い機會だとは思つたが、斯う謎的に先方から出られると、秋子は少し癪なところもあつた。穎の要求が、何だか自分をダシに使つて、道代を招び寄せるやうにも僻まされた、本當は自分に逢ひたいのではないので今日の招待は道代を意味してゐるこいふやうにも取られた。さう思ふと、秋子は寧ろ穎の一番嫌ひな壁子を引つぱつて行つてやらうかと思つた。さうすれば穎が嘸ぞ失望するだらうと思ふとをかしくなつた。

『おほつちやん、すつかり悄氣込むことだらう………』

秋子は、二人の穎をさういふ風に客觀的に見て、獨りでをかしくなつたが、そんな悪戯をするよりも矢張り彼の要求する通りに道代を伴れて行かうと決心した。全く自分の一番好きな女は道代に相違ないし、元々道代を伴れて行くつもりだつたので、さうするのが本當だと秋子は思つた。で、道代を招んだ。

『道代さん、四時頃から私は穎のところへ行きます、あなたも行きますか？』ご訊いた。

『先生、參つて好うございませうか？』

『いらつしやい』さう答へた。

道代は嬉しさが胸に踊つてゐた。四時になると、彼女等は兩人で家を出た。兩人が伴れ立つて門を出た時に、他の女達は羨望の眼をもつて見送つてゐた。

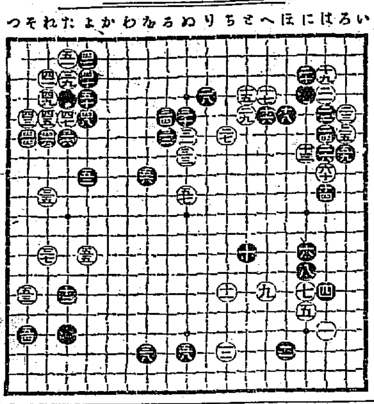
ドクトル 齒科醫 中村安子　明治町二ノ五（フランス教會下）電話一五八三番

乳菓子 菓子 キムラヤ　明治町二ノ八 〇七

天下一品 ⑫ 京染 ゑにや　京城本町三

新局碁戰（三）

三段 京城 山崎平氏
三子 光州 山本有雅氏



四一〇れの三　四二●よの二　四三〇その五　四四●その六
四五〇れの五　四六●れの六　四七〇たの五　四八●よの五
四九〇れの四　五十●よの四　五一〇たの二　五二●よの八
五三〇その十四　五四●その十六　五五〇よの十二　五六●なの八
五七〇わの九　五八●わの十七　五九〇ろの七　六十●はの八

短歌

旅愁　（矢橋小葩選）

浦牛島を廻りて　秋村生

浪白し日はま繡ふ浦賀のや明神に房州を見る

鋸山さやにも見ゆすわだつみの波けうれ〳〵岸にひた寄す

房州の鋸山があらぬかさ小手さして見る浦賀江にして

船造る鎚の響のなりやまぬ船出小舟に浦賀江を行く（以上浦賀）

日は暗し波の音高き三浦なる三崎の町に宿取りおろすして

三浦なる三崎の岬べひた〳〵岩かどを嚙む浪の音かなし

城ケ島岩根を洗ふ夕浪の音の悲しきよ我は旅の子

城ケ島今は夕べの潮あかり燈明臺の灯ぞほのかなる（以上三崎）

行きくれて衣笠城の城あさの古きみ寺の佛おろがむ

山里は早秋立つか衣笠の城の石垣ちんちろりん鳴く

かりそめの旅のやどりの古寺の塔の邊りをこむる夕霧（以上衣笠）

◇和歌の浦より　池ゆきを

滿潮の渚に光る夜光虫踏めば碎けて光るかなしも

闇の夜の渚に下駄を脱棄てゝ心稚なく夜光虫を踏みけり

懐ふ子に遠く離れてうつゝなや浪間の光虫に見入りつるかも

寄す浪の波のまに〳〵光る虫手にすれば哀しこぼれ光るも

片岸波の松の林に風こもり沖の漁火見ゆかくれすも

足裏に晝のほてりを覺ねつゝ心にひめて戀渡りけり

腰かけて暫りつゝ夜の波止の石堤のほてりに下情湧くも

波芝はほこりのまゝになねてあり我思ふ事の海にひそむも

雜貨の海に目が暉けば船虫は溜れ得めぐる靜かなるかも

なさめ崎の髪の匂ひの田舍めきれ林を電車はひた走るなり

●月尾島に來て　明野れいか

はろ〳〵と來は氷つれども淋しや好唯路みゆくにづるゝ白砂

何處に來し一人かさ月尾島白きめざめ涙はしげく

白日の夢戀の夢よせかへす波唯もだし悲し猶かも

ほゝゑめる女殺人ぞか中に吾唯一人泣きてあるらむ

京城のちまた路遊に離りゐるわが戀人に思ひはたけし

さもすれば溢れむとする吾が涙この白砂は唯吸ふべかり

熱きこひ白日の砂に熱きこの戀の額を埋めむ我は

たをやかに男女があゆみ寄る磯邊の波の砂の口づけ

そさ座せばほろ〳〵ともなく崩れゆく砂上の砂に咽び泣かばや

詠草は直接平壤支局選者宛送られ度し

ちる笵

△私事 催眠術療法が受けたい者で御座いますが市内にて治療して下さる御方はありましたら本欄まで（御願生）△私は先月當鎭南浦に參りましたが朝鮮が判らぬ爲め閉口致して居ります か夜學校へて下さる御方はありませんか御座いましたら右記の處迄御通知下さいませんか（鎭南浦三和町宮本方田淵生）△仁川に今度短歌會が催されるさうですが仁川で短歌の會人雜誌の發行されてゐることを耳にしませんが若しやつてゐる方が御座いましたら雜誌の名と幹者の御名を當欄で御知らせ下さい（歌屋）△馬場氏に告ぐ一年一月二十二日賞は二十一日と六年十一月十日です（係）△本町〇〇樂器店小僧の中で都合で人須らく注意すべし エヘン△明五日前まで旭町一丁目の市場の二階にある某あり店の繁榮を圖る爲には主務當にして居りました七味唐から宿板をして居りましたが何處へ移りましたでしやうか存じの方は御知らせ下さい願ひます（愛讀生）

公示催告

大正十年民申第一、六七七號
公示催告
京城府鍾路一丁目六十番地 申立人 金熙俊
一、鐵道院貨物引換證 第一號 發行人 鐵道院 京城驛 發行年月日 大正拾年九月四日 荷送人 小路驛 到着驛 京城驛 荷受人 金熙俊 運送品 商店發送人 荷物 品名 絹布 個數 五個 價格金九千六百九十七圓 右證券ノ所持人ハ大正拾壹年四月六日午前拾時迄ニ當院ニ右證券ヲ提出シ其ノ權利ヲ届出ヅベシ若シ届出ヲ爲サザルトキハ右證券ノ無効ヲ宣言スルコトアルベシ
大正拾年九月拾九日
京城地方法院

切手代用なら一割増で至急 文の方へ密送す 男女 花の巻 六枚一組 金七十錢 百名限り一冊進呈
極彩色美人密畫 紙幣形
樂草紙
東京神田區小川町 北山堂

鷺梁津驛前汝矣島
競馬大會
九月 二十三日 二十四日 二十五日 三日間
主催 京城乘馬俱樂部
勝馬投票ノ懸賞アリ

新下劑 ラキサトール
一般便秘症特に常習性便秘症に對し奏効確實なる理想的藥劑として全國各公私立病院及多數臨床醫家に處方せらる
實驗報告書無代進呈
全國知名藥店に販賣す
錠劑及粉末の二種類あり
發賣元 株式會社 塩野義商店 大阪道修町 振替貯金大阪八一番
東京出張所 日本橋區本銀町三ノ九 振替東京五四五五番
（53）

木材入札 第四回廉賣急告
立秋之候各位益々御清榮ノ段奉賀候陳ハ弊商會入札市賣初回以來漸次好評ヲ仰ギ豫想外ノ好果ヲ得タルハ偏ニ御需用家方々ノ深甚ナル御同情ノ賜ト厚ク感謝ノ至リニ不堪候今ヤ建築界モ前ニ結氷季ヲ控ヘ瞬時ヲ競フ折柄弊會安東縣製材工場モ設備完了ヲ告ケ追日製材ノ進歩ヲ來シ候ニ付テハ平素ノ御愛顧ニ酬ン爲メ廉價ヲ趣旨トシテ第四回ノ大發賣致候間當日ハ多少ニ不拘御買上ノ榮ヲ賜リ丸一工場製材ノ眞價ヲ御試シ被成下度伏テ奉懇願候
追テ建築材ノ上中並品各種取揃ヘ陳列致シ置候ヘバ何卒御高覽被下度候
第四回入札廉賣目次
一 品目　紅松、杉松、落葉松類、各種板、柱、槓、小割、材撰木其他建築材指物材一式數萬材
一 下見　九月廿一日迄ニ現品整頓致置候間入札當日迄ニ隨時御見分願上候
一 時日　九月廿三日（秋季皇靈祭日）正午十二時晴雨不拘開始致候
一 場所　京城明治町（東拓ノ向）弊商會倉庫構内
大正十年九月　日
㊀丸一商會京城本店 入札販賣係

大日本優等清酒 ハクツル
品質純良 衛生無害
製造元 灘御影町 嘉納合名會社
發賣元 京城本町二丁目廿番地 前田合名會社 電話一三七番 振替京城四二二五番

醇良清酒 大塚合名會社 平壤大和町 電話四八番 平壤出張所

內科 小兒科 村上病院 京城永樂町一丁目（商品陳列館前）電話六一參番 院長 醫學士 村上龍藏

資本金 八千萬圓 拂込濟資本金 五千萬圓 積立金 九百四拾壹萬圓
本店 京城南大門通 振替貯金口座京城三三三番
預金、貸出、割引、爲替、地金銀ノ賣買其他一般銀行業務並朝鮮、滿洲、西伯利亞及亞港ニ於テ金庫事務ヲ取扱申候
支店出張所 內地 東京、大阪、神戸、下關 朝鮮 釜山、大邱、仁川、平壤、鎭南浦、元山、群山、木浦、清津、會寧 滿州 大連、旅順、營口、遼陽、奉天、奉天新市街、鐵嶺、開原、四平街、長春、吉林、安東縣、龍井村、哈爾賓、傅家甸 支那 上海、青島、天津、濟南 露領 浦潮斯德（代辦交換所ハスパスカヤ ニコリスク）西伯 米國 紐育 右ノ外倫敦、巴里其他內外樞要ノ地ニ爲替取引先有之候
朝鮮銀行 總裁 美濃部俊吉

滿鐵荷役運搬請負業 各種石炭煉炭 コークス販賣業 鞍山銑鐵 硫酸安母尼亞
田代商會 平壤府壽町九八番地 長電話八三九番

‼これだ！これだ！
此の一杯だ‼
何んと云つても葡萄酒はこれに限る
靈藥何首鳥と人蔘を巧みに配合したる此高級葡萄酒に限る
大阪天滿 和田常商店洋酒部

りん病 ぱいり毒 講合藥 別六十五 送料十二
有効と確定し醫科大學病院等にて實驗せる處方及び各醫學上論文に證明せられしもので帝國大學醫科大學帝國大學病院も保證す若し前述の證言に違へる事を證明せしむる治療を見せる時は分析料百圓進呈あらゆる治療をなすも効なき患者は兎に角一度來院あれ

胃腸病 講 合藥
胃腸病は藥のみでは全治せぬ藥と衛生と相待ちて効を奏す 商會は種々研究の結果胃腸病藥十六方を選製し各種の胃腸病に適する藥劑を提供し、發生の原因を殿せしめ、病を根本的に治癒せしめんことを期す就中一號胃腸劑及特製四號胃腸劑には何方にも一號三、二百圓の高價藥を主藥として配合せることを保證す、向人にても分析の結果前述の證言に違へる事を證明せる方には分析料百圓を進呈す

はい病 ろくまく 講 合藥 五十錢 一週間分
肺病は不治の病ではない本劑の主藥は現代の醫學上最も有効と確定し醫科大學病院等に於て實揚配劑しつゝある治療特効藥なる事を保證す若し前述の證言に違へる事を證明せる方へは分析料百圓進呈す本劑は服用三日目に咳を鎭め食慾を進め熱を去り盜汗を斂めて安眠せしむ

補血 滋養素 二週間分 一圓五十錢
百匁のめば四百五十匁の血が出來る
本劑は血液元素たる（Haemoglobin）にして內務省大阪衛生試驗場に於て分析の結果百分中八十五％（Haemoglobin）を含有せる事を八の多量なる證明せられたる滋養藥中の最良藥にして貧血の人、虛弱者病後の快復期等の滋養強壯に最適品也詳細は專賣所に就て聞き合されたし

婦人病 子宮 血の道 講合藥
御婦人は兎角內氣なのと、つましやかなのとで醫者に打明けるのを恥ぢ新聞廣告につられ賣藥で、一時逃れをしやうとする方が多いか、る姑息手段をして居る間に病氣が悪症となりて取返しのつかぬことになる、藥をあびる程服んでも醫生法宜しきを得ざれば慢性症に陷るのである藥は御買取にならなくても宜しいから兎に角全國至る處の有田ドラッグ專賣所に就き病症を打明けて御相談になれば時間を無ばす說明し升

本舖 大阪 東京 有田音松
鮮朝專賣所 有田ドラッグ 京城南大門外電車通 長電話（一五六七）振替京城（一六七）
鮮滿專賣所 京城黄金町四丁目 龍山三角地 釜山辨天町二丁目 群山本町 木浦本町 仁川宮町 元山本町 平壤本町 鎭南浦郵便局 新義州 成興本町 晉州 馬山 大邱五丁目 安東縣 奉天六 長春 旅順 大連 四平街 北陵 有田ドラッグ

にせドラッグ 有田ドラッグ